

令和4年度第1回献血推進調査会の審議結果について

- ・ 令和4年度第1回献血推進調査会の審議結果について（概要） …… 1

【献血推進調査会 当日資料】

- ・ 資料1-1 令和3年度供給・献血実績等について（日本赤十字社提出資料） …… 2
- ・ 資料1-2 献血推進の施策について（厚生労働省の取組） …… 29
- ・ 資料1-3 令和3年度の献血実績と今後の方向性について …… 32
- ・ 資料2 献血推進計画の在り方について …… 34
- ・ 資料2（別添） 個票 …… 40
- ・ 資料3 下半期モニタリング結果について …… 44
- ・ 参考資料1 献血の現状（日本赤十字社提出資料） …… 47
- ・ 参考資料2 若年層の献血者について（日本赤十字社提出資料） …… 63

## 令和4年度第1回献血推進調査会の審議結果について（概要）

### 1 開催日時・場所

令和4年7月28日（木）14:00～16:00

日比谷国際ビルコンファレンススクエア8階8E会議室（Web会議）

### 2 出席者 ※五十音順、敬称略

#### ○献血推進調査会委員（11名）

石田 明、喜多村 祐里、柑本 美和、佐々木 司、武田 飛呂城、土田 登也、根岸 久美子、人見 嘉哲、松本 剛史、宮川 政昭、村井 伸子（欠席 田中 里沙）

#### ○日本赤十字社（2名）

松田 由浩、鹿野 千治

### 3 議事概要

#### ○議題1 令和3年度実績報告について

日本赤十字社より令和3年度供給・献血実績の報告がされた。続いて事務局より令和3年度献血推進施策について報告を行い、これらを踏まえて令和5年度献血推進計画策定にあたっての方向性を説明した。

（委員からの主なご意見）

- ・ 行動変容を求める上での若い世代に対する献血推進活動についてのアンケートを受け持っている講義の学生から取る協力もできる。
- ・ 高校生の普及啓発として、全国の高校に配布している副読本を高校生が所持している端末にデータ送信できるようにすると活用しやすくなる。

#### ○議題2 献血推進計画の在り方について

事務局より地方分権改革に提案されている「都道府県献血推進計画」の策定義務付けの廃止について、在り方を議論するための関係者インタビューの人選、内容等を議論した。

（委員からの主なご意見）

- ・ 「都道府県献血推進計画」を策定することで献血推進事業が上手く行えている好事例を取り上げると良い。
- ・ 都道府県の負担軽減となる支援の在り方を考えていく必要がある。

#### ○議題3 その他

事務局より下半期モニタリング結果として、令和3年10月～令和4年3月までの献血に関わる実績を説明した。

（委員からの主なご意見）

- ・ なし。

以上

# 令和 3 年度供給・献血実績等について



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

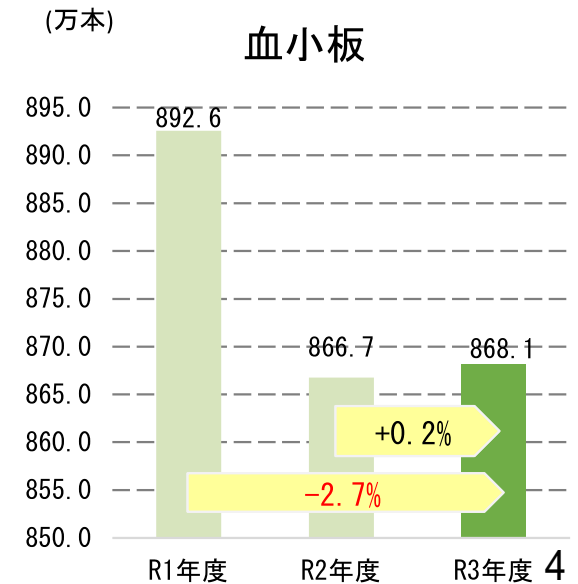
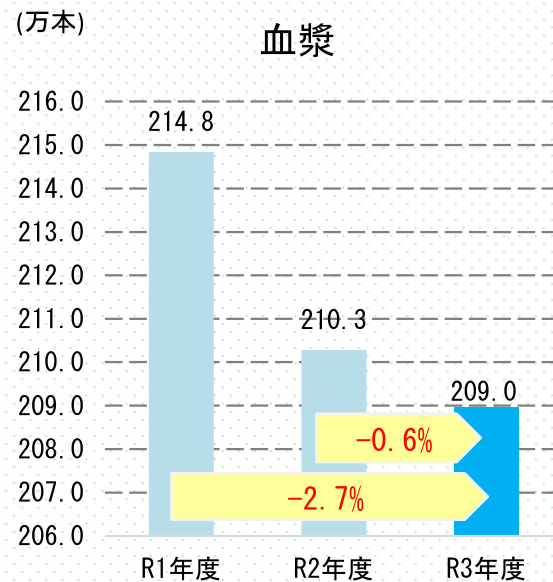
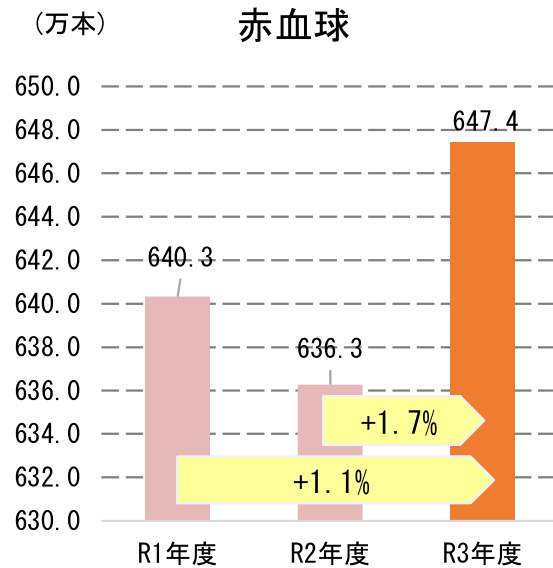
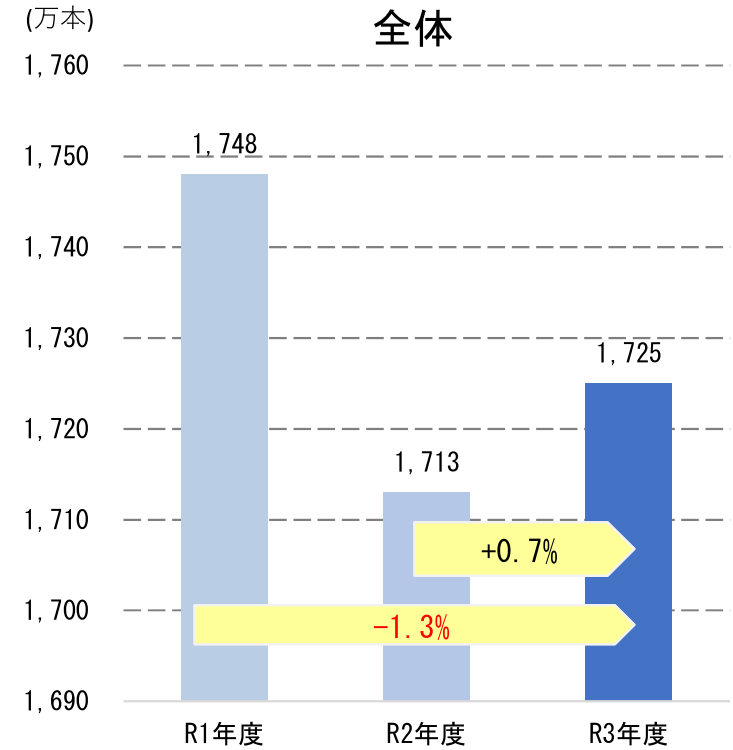
令和 4 年 7 月 28 日 (木)  
薬事・食品衛生審議会  
血液事業部会献血推進調査会

- 1 供給実績
- 2 献血実績
- 3 献血血液確保に係る取組について
- 4 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
- 5 まとめ

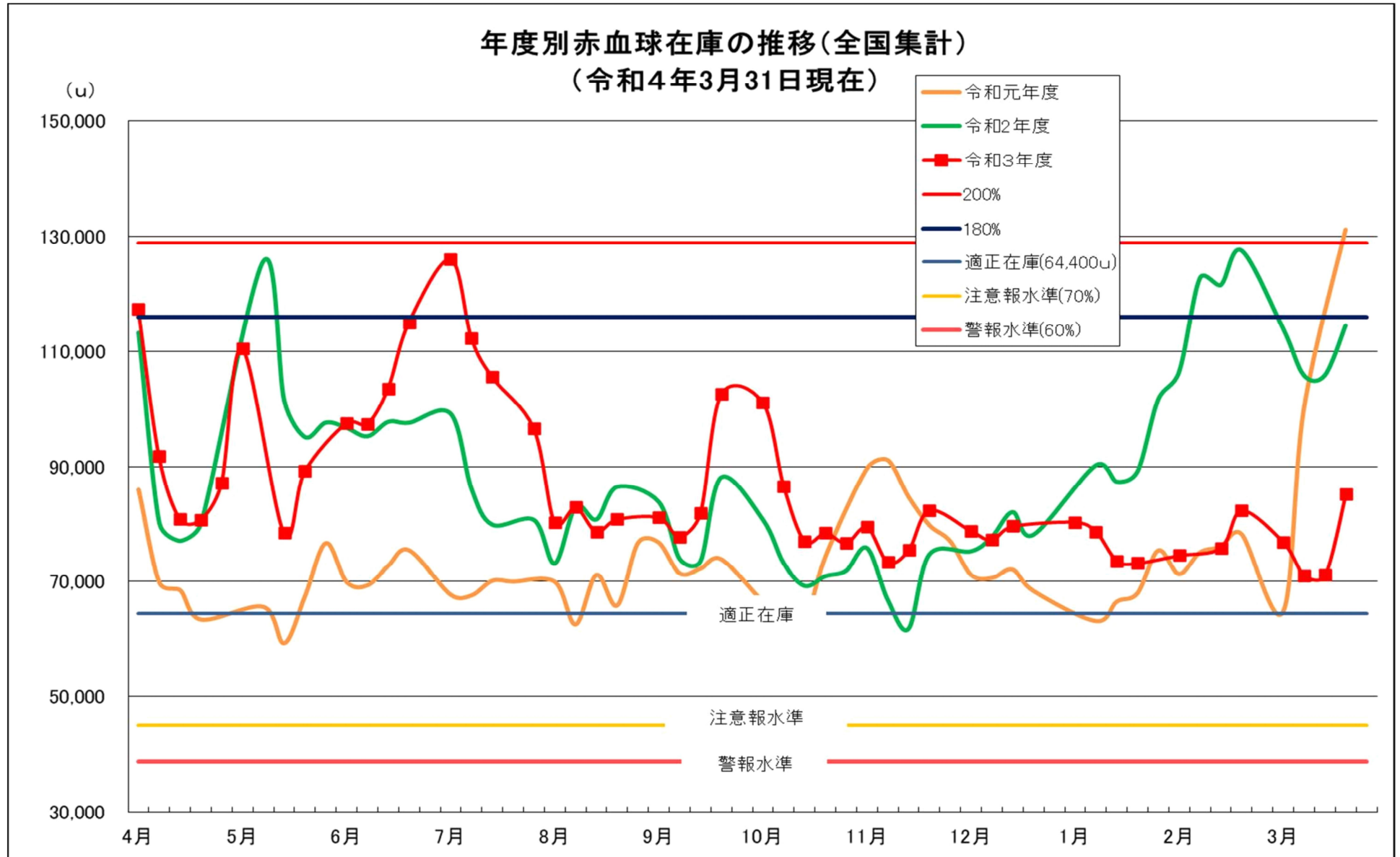
# 1 供給実績

- 全体は令和2年度実績に対し、0.7%増の約1,725万本
- 赤血球は1.7%増の約647.4万本
- 血漿は0.6%減の約209.0万本
- 血小板は0.2%増の約868.1万本

※製剤本数は200mL献血由来を1本とした換算数



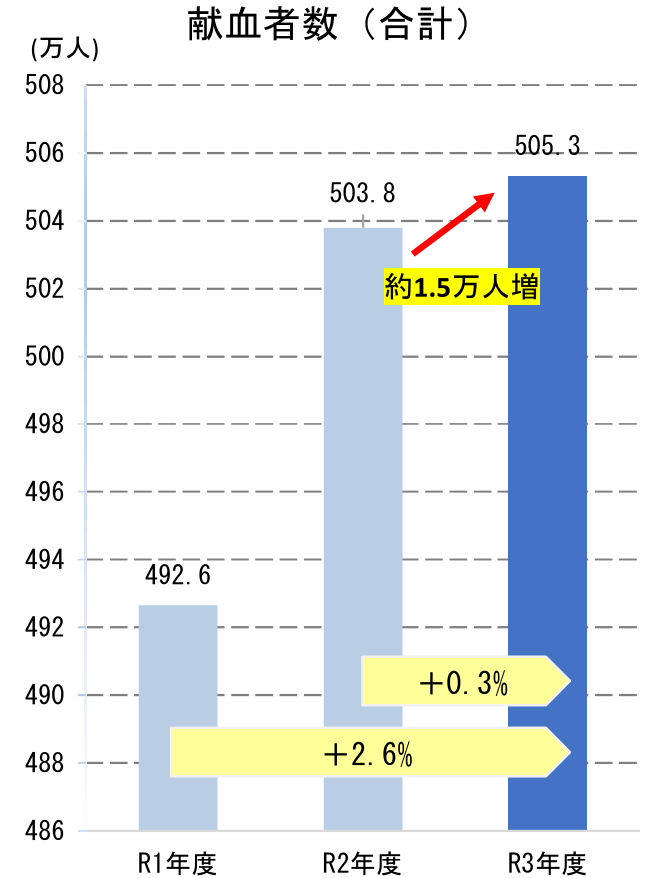
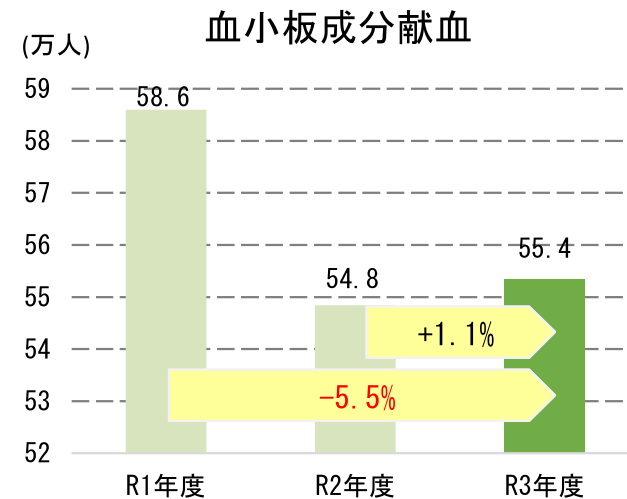
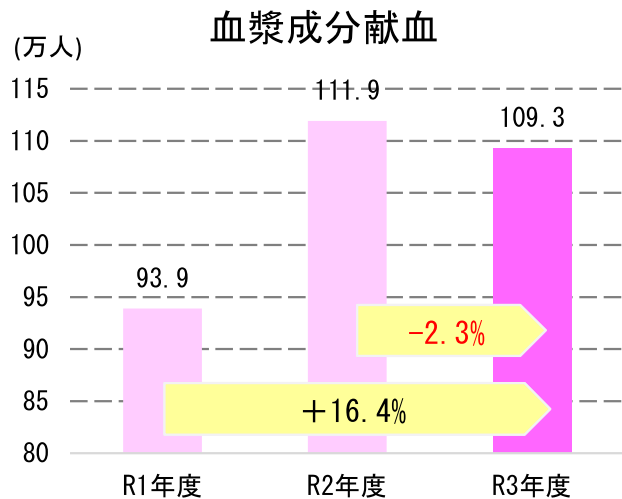
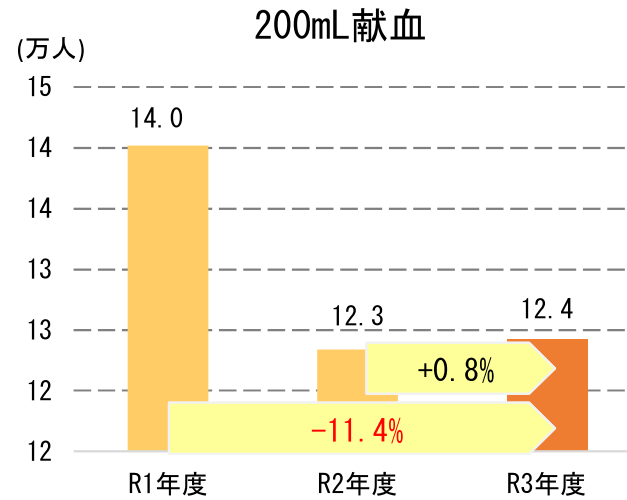
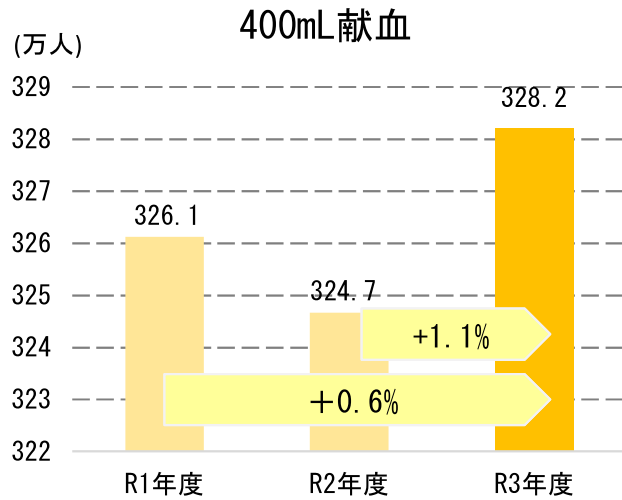
# 赤血球製剤の在庫推移



年間を通じて安定供給が確実に行えている

## 2 献血実績

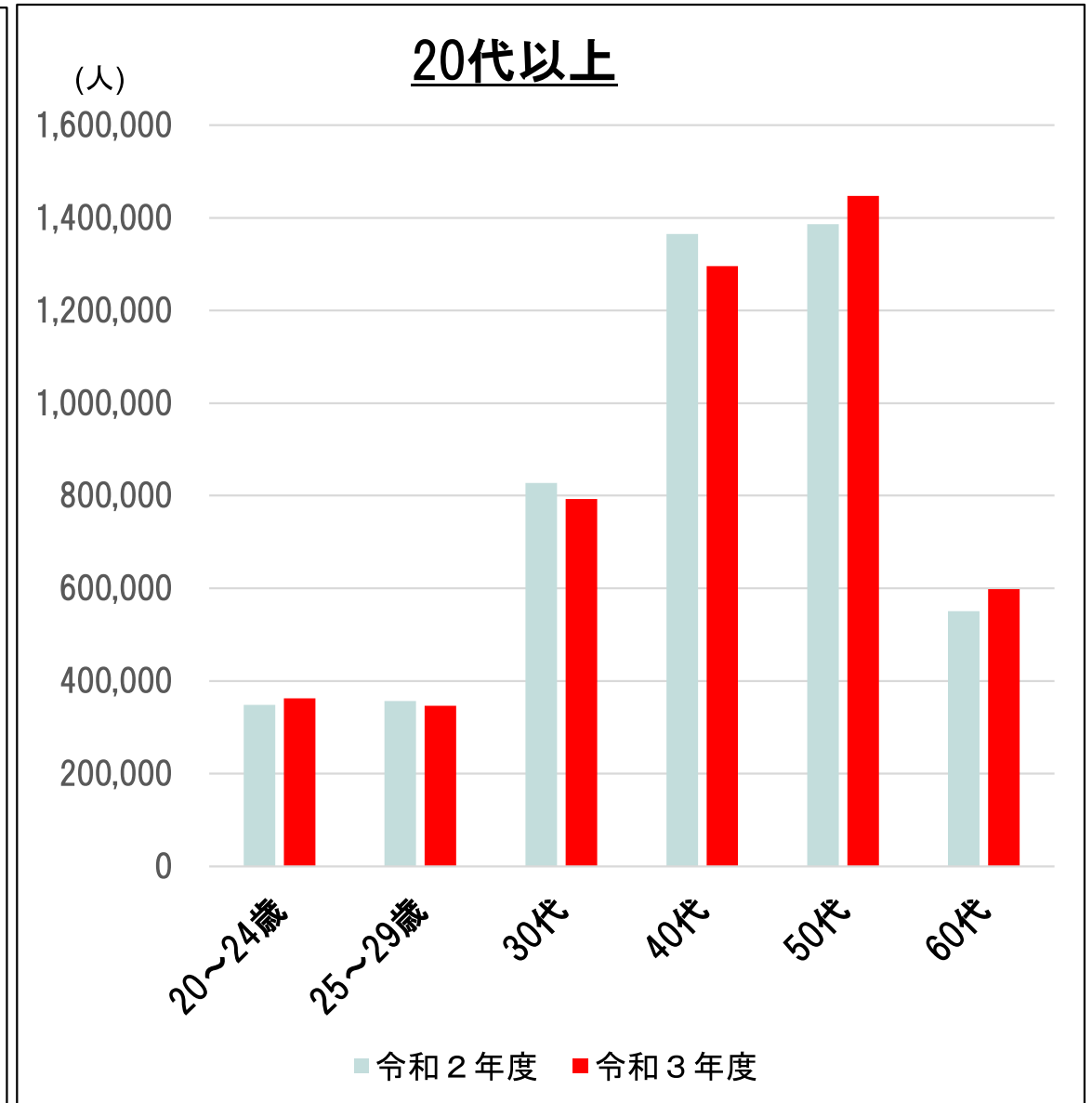
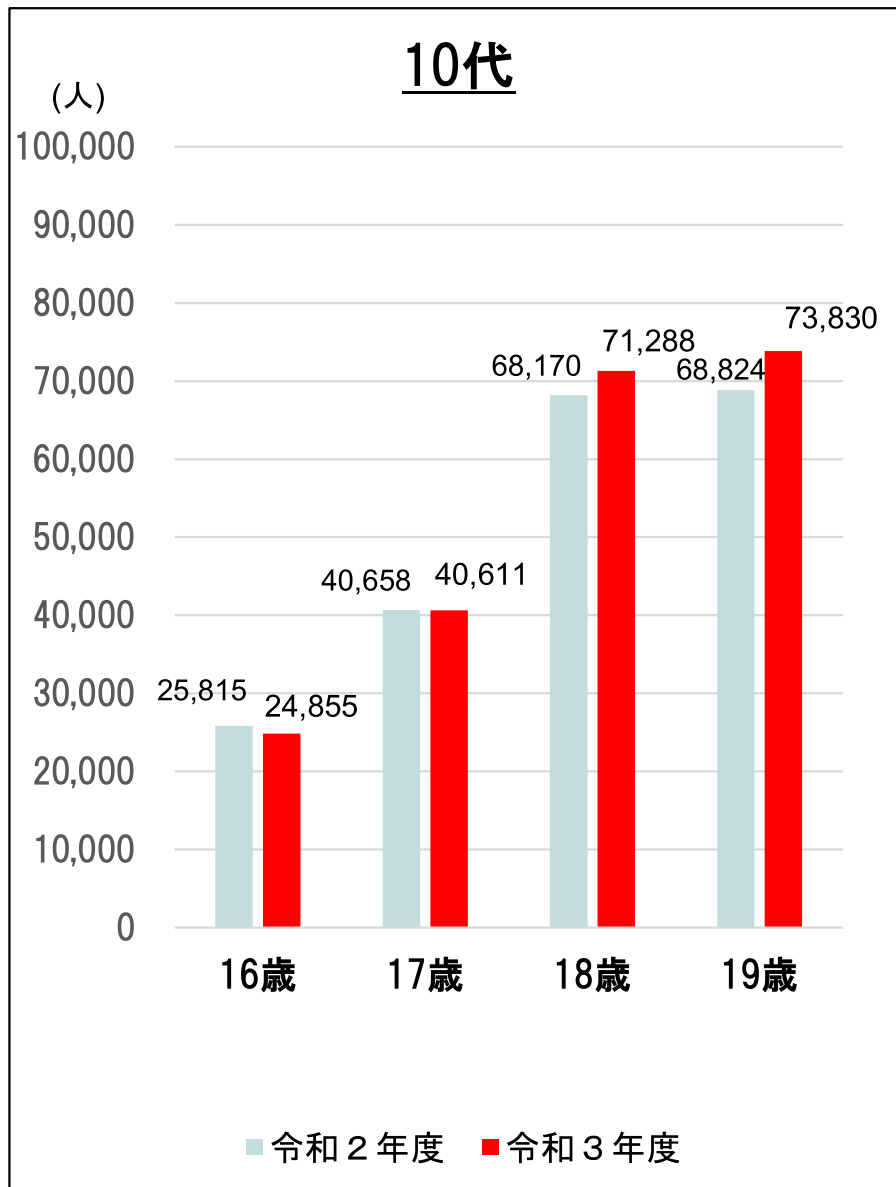
総献血者数は、令和2年度比で15,278人増（0.3%増）の約505万3千人



献血推進計画における確保目標量に対する実績

種別	目標量	採血量(実績)
全血採血	132万リットル	134万リットル
血漿成分採血	59万リットル	60万リットル
血小板成分採血	31万リットル	31万リットル

## 年代別献血状況（対前年度）

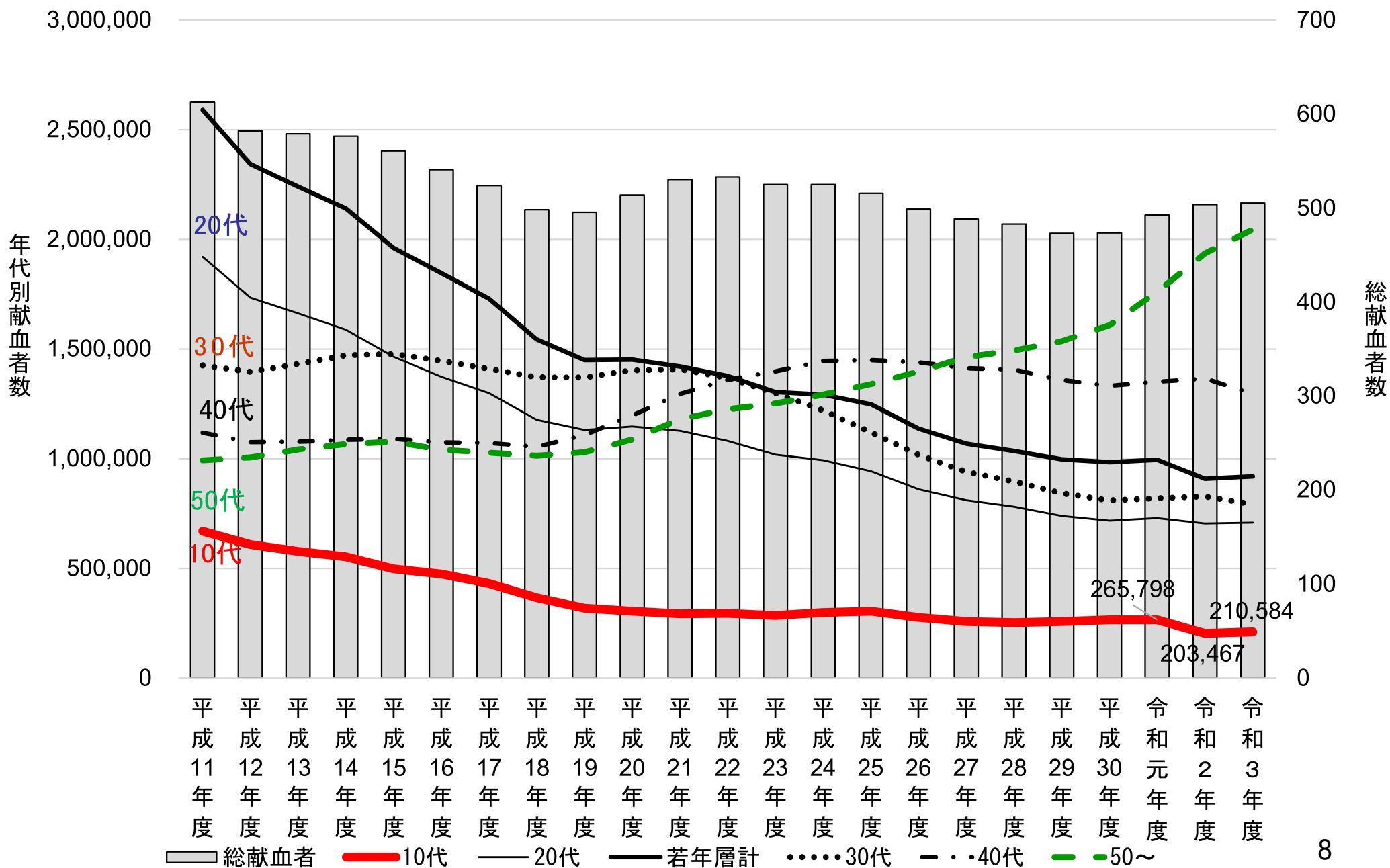


10代の献血者は、対前年度で7,117人増（3.5%）であった。

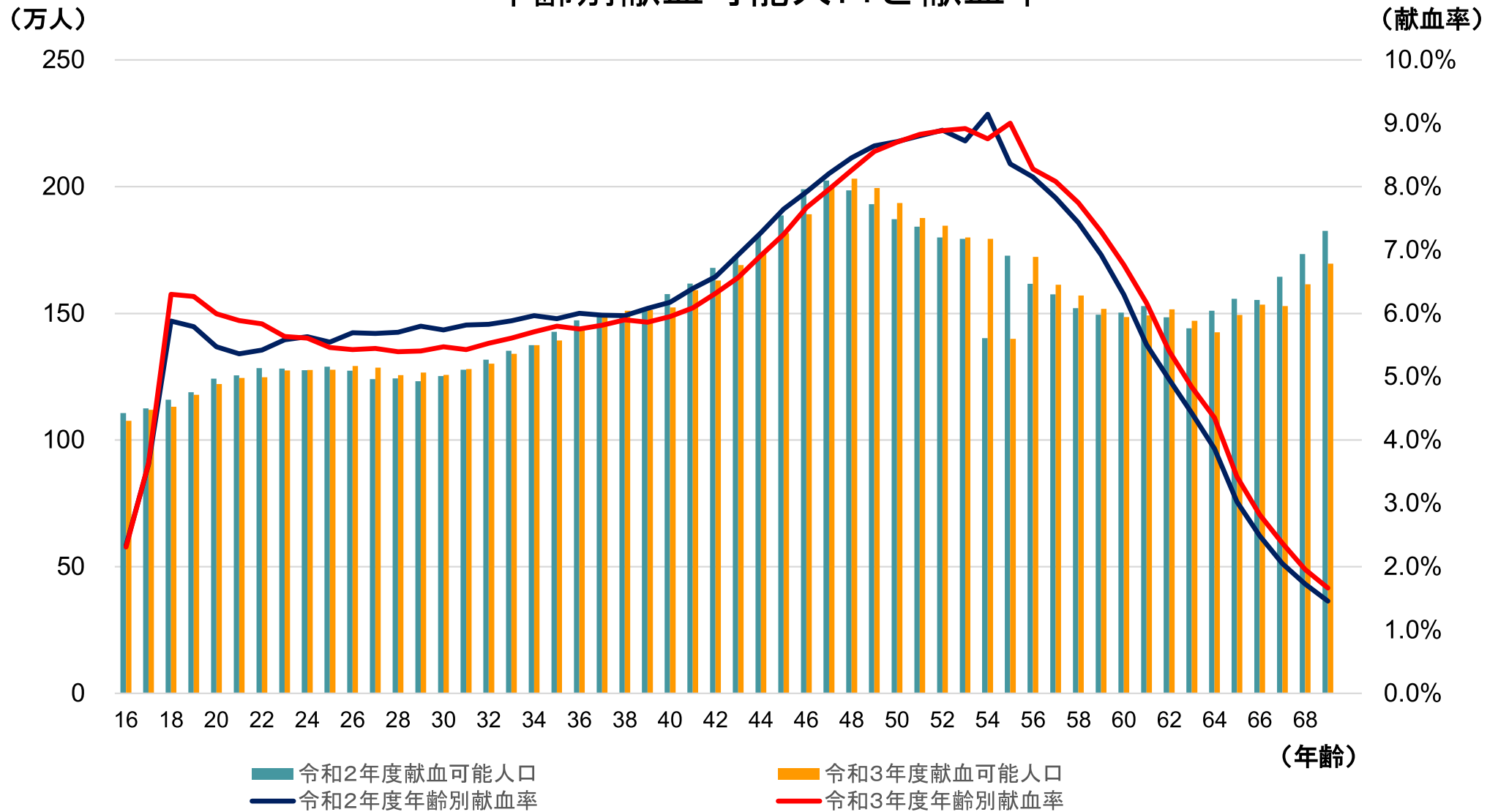


# 延べ献血者数（年代別・総数）

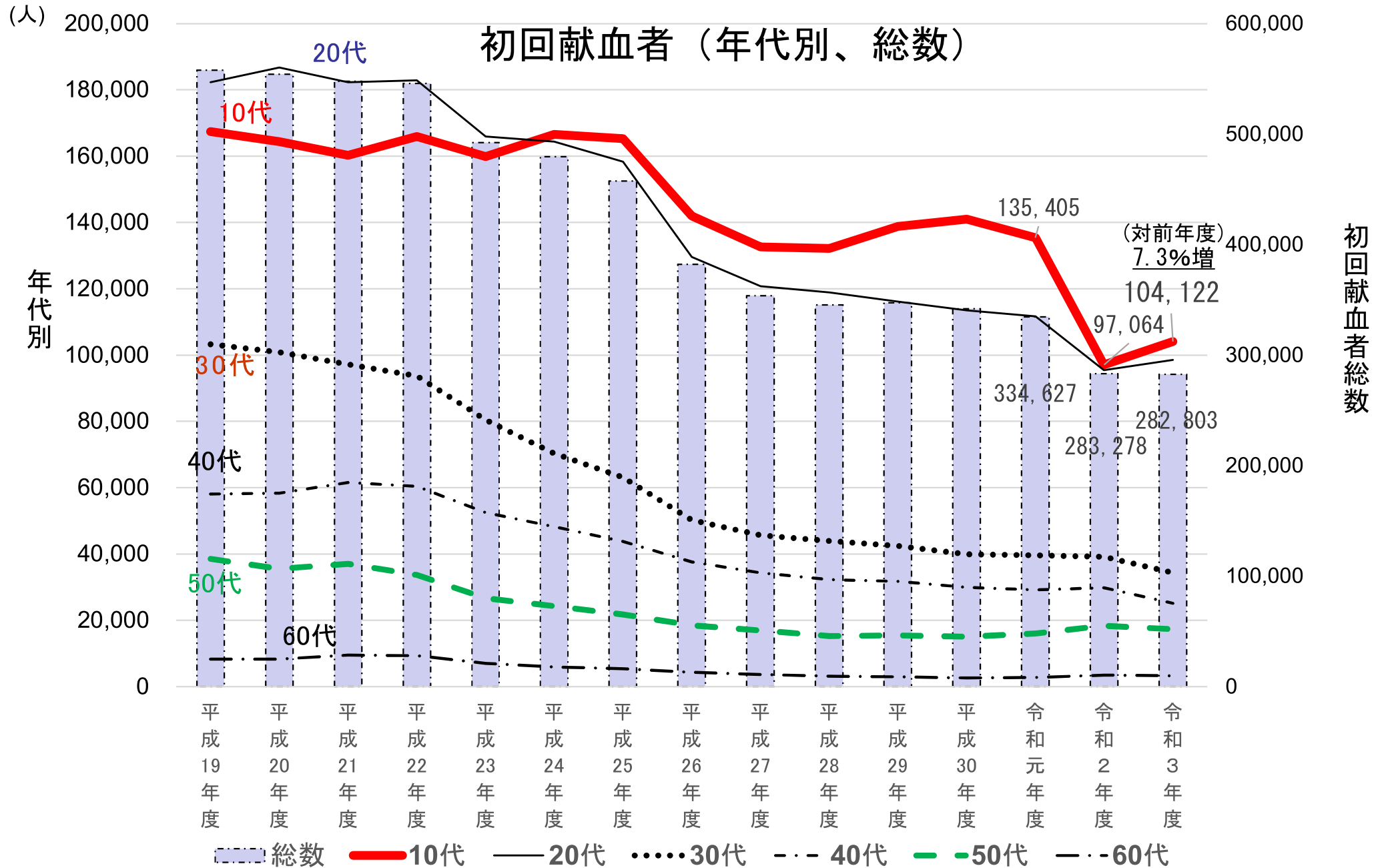
(万人)



## 年齢別献血可能人口と献血率



年齢別献血率は、17歳から23歳で増加した。24歳以上の傾向はほぼ令和2年度と同じである。



10代の初回献血者は、対前年度7,058人増 (+7.3%) であった。

## 都道府県別10代献血者数

年代	10代				
	16～19歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	14,500	12,090	10,785	83.4%	112.1%
北海道ブロック	14,500	12,090	10,785	83.4%	112.1%
青森県	3,450	2,786	3,022	80.8%	92.2%
岩手県	2,301	2,137	1,939	92.9%	110.2%
宮城県	5,922	4,518	4,279	76.3%	105.6%
秋田県	2,172	1,745	1,929	80.3%	90.5%
山形県	2,300	2,225	2,121	96.7%	104.9%
福島県	3,487	2,984	2,780	85.6%	107.3%
東北ブロック	19,632	16,395	16,070	83.5%	102.0%
茨城県	6,450	5,839	6,278	90.5%	93.0%
栃木県	8,400	9,846	9,386	117.2%	104.9%
群馬県	5,680	5,851	5,460	103.0%	107.2%
埼玉県	13,290	10,376	10,628	78.1%	97.6%
千葉県	12,231	9,239	8,284	75.5%	111.5%
東京都	28,029	21,481	16,947	76.6%	126.8%
神奈川県	14,571	12,295	12,645	84.4%	97.2%
新潟県	5,024	3,726	3,583	74.2%	104.0%
山梨県	3,324	2,962	2,998	89.1%	98.8%
長野県	2,789	2,870	2,833	102.9%	101.3%
関東甲信越ブロック	99,788	84,485	79,042	84.7%	106.9%
富山県	2,336	1,661	1,625	71.1%	102.2%
石川県	2,650	1,937	2,061	73.1%	94.0%
福井県	1,458	935	926	64.1%	101.0%
岐阜県	4,094	2,764	2,636	67.5%	104.9%
静岡県	8,355	6,121	5,847	73.3%	104.7%
愛知県	16,576	12,059	12,303	72.7%	98.0%
三重県	2,756	1,839	1,907	66.7%	96.4%
東海北陸ブロック	38,225	27,316	27,305	71.5%	100.0%

年代	10代				
	16～19歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
滋賀県	2,767	2,275	2,534	82.2%	89.8%
京都府	5,459	3,937	3,818	72.1%	103.1%
大阪府	19,118	14,665	14,068	76.7%	104.2%
兵庫県	11,999	7,390	7,218	61.6%	102.4%
奈良県	2,124	1,664	1,884	78.3%	88.3%
和歌山県	2,486	1,950	1,936	78.4%	100.7%
近畿ブロック	43,953	31,881	31,458	72.5%	101.3%
鳥取県	1,051	629	615	59.9%	102.3%
島根県	1,057	502	499	47.5%	100.6%
岡山県	4,322	2,108	2,684	48.8%	78.5%
広島県	6,492	4,774	4,378	73.5%	109.0%
山口県	2,405	1,989	1,660	82.7%	119.8%
徳島県	1,144	667	744	58.3%	89.7%
香川県	2,143	1,380	1,339	64.4%	103.1%
愛媛県	3,154	2,381	2,447	75.5%	97.3%
高知県	1,467	1,018	1,002	69.4%	101.6%
中四国ブロック	23,235	15,448	15,368	66.5%	100.5%
福岡県	12,200	9,381	8,560	76.9%	109.6%
佐賀県	1,400	1,244	1,313	88.9%	94.7%
長崎県	2,881	1,996	2,404	69.3%	83.0%
熊本県	4,000	3,676	3,838	91.9%	95.8%
大分県	2,156	1,090	1,147	50.6%	95.0%
宮崎県	2,025	1,256	1,142	62.0%	110.0%
鹿児島県	2,350	1,884	2,096	80.2%	89.9%
沖縄県	3,925	2,442	2,939	62.2%	83.1%
九州ブロック	30,937	22,969	23,439	74.2%	98.0%
合計	270,270	210,584	203,467	77.9%	103.5%
差異 (R3-R2)			+7,117		11

## 都道府県別20代献血者数

年代	20代				
	20～29歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	37,400	35,586	35,278	95.1%	100.9%
北海道ブロック	37,400	35,586	35,278	95.1%	100.9%
青森県	7,532	6,593	6,869	87.5%	96.0%
岩手県	7,572	6,267	6,559	82.8%	95.5%
宮城県	17,234	14,907	15,503	86.5%	96.2%
秋田県	6,640	5,737	6,554	86.4%	87.5%
山形県	6,644	5,777	5,764	87.0%	100.2%
福島県	11,360	9,330	9,211	82.1%	101.3%
東北ブロック	56,982	48,611	50,460	85.3%	96.3%
茨城県	14,340	13,511	13,605	94.2%	99.3%
栃木県	11,760	12,598	12,266	107.1%	102.7%
群馬県	12,460	11,127	11,293	89.3%	98.5%
埼玉県	34,710	31,644	31,830	91.2%	99.4%
千葉県	36,110	32,408	31,573	89.7%	102.6%
東京都	123,220	100,955	95,864	81.9%	105.3%
神奈川県	45,210	44,785	44,345	99.1%	101.0%
新潟県	15,980	12,885	12,851	80.6%	100.3%
山梨県	5,040	5,177	5,330	102.7%	97.1%
長野県	11,230	9,967	10,069	88.8%	99.0%
関東甲信越ブロック	310,060	275,057	269,026	88.7%	102.2%
富山県	5,991	5,729	5,601	95.6%	102.3%
石川県	6,503	6,054	5,987	93.1%	101.1%
福井県	4,298	3,454	3,413	80.4%	101.2%
岐阜県	9,329	7,643	8,257	81.9%	92.6%
静岡県	17,632	16,115	15,872	91.4%	101.5%
愛知県	48,853	44,518	45,744	91.1%	97.3%
三重県	7,187	7,511	7,586	104.5%	99.0%
東海北陸ブロック	99,793	91,024	92,460	91.2%	98.4%

年代	20代				
	20～29歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
滋賀県	7,160	6,501	6,305	90.8%	103.1%
京都府	17,500	17,220	16,990	98.4%	101.4%
大阪府	65,500	61,273	59,864	93.5%	102.4%
兵庫県	32,518	28,414	28,315	87.4%	100.3%
奈良県	6,940	5,796	5,884	83.5%	98.5%
和歌山県	5,100	5,137	5,387	100.7%	95.4%
近畿ブロック	134,718	124,341	122,745	92.3%	101.3%
鳥取県	3,550	2,805	2,942	79.0%	95.3%
島根県	2,931	2,554	2,648	87.1%	96.5%
岡山県	12,032	10,290	10,370	85.5%	99.2%
広島県	21,440	16,747	17,168	78.1%	97.5%
山口県	5,956	5,985	5,744	100.5%	104.2%
徳島県	4,267	3,172	3,204	74.3%	99.0%
香川県	5,121	4,531	4,208	88.5%	107.7%
愛媛県	9,615	8,179	8,401	85.1%	97.4%
高知県	4,522	4,118	4,173	91.1%	98.7%
中四国ブロック	69,434	58,381	58,858	84.1%	99.2%
福岡県	34,674	29,580	28,765	85.3%	102.8%
佐賀県	4,900	4,253	4,307	86.8%	98.7%
長崎県	8,376	6,815	6,897	81.4%	98.8%
熊本県	10,120	9,358	9,326	92.5%	100.3%
大分県	6,489	5,666	5,947	87.3%	95.3%
宮崎県	5,964	4,993	5,038	83.7%	99.1%
鹿児島県	9,826	8,167	8,430	83.1%	96.9%
沖縄県	8,460	7,262	7,655	85.8%	94.9%
九州ブロック	88,809	76,094	76,365	85.7%	99.6%
合計	797,196	709,094	705,192	88.9%	100.6%
差異 (R3-R2)			+3,902		12

# 都道府県別30代献血者数

年代	30代				
	30～39歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	39,800	38,027	40,010	95.5%	95.0%
北海道ブロック	39,800	38,027	40,010	95.5%	95.0%
青森県	8,920	7,466	8,004	83.7%	93.3%
岩手県	8,485	7,193	7,702	84.8%	93.4%
宮城県	16,726	15,434	16,288	92.3%	94.8%
秋田県	7,670	7,022	7,575	91.6%	92.7%
山形県	7,848	7,346	7,428	93.6%	98.9%
福島県	14,240	11,979	12,624	84.1%	94.9%
東北ブロック	63,889	56,440	59,621	88.3%	94.7%
茨城県	17,550	15,589	16,415	88.8%	95.0%
栃木県	15,440	15,594	16,005	101.0%	97.4%
群馬県	16,170	14,038	14,562	86.8%	96.4%
埼玉県	40,730	35,820	36,626	87.9%	97.8%
千葉県	40,480	34,902	36,390	86.2%	95.9%
東京都	118,380	102,981	104,149	87.0%	98.9%
神奈川県	54,450	47,997	50,558	88.1%	94.9%
新潟県	17,270	14,992	15,328	86.8%	97.8%
山梨県	5,710	5,513	5,575	96.5%	98.9%
長野県	13,900	11,859	12,628	85.3%	93.9%
関東甲信越ブロック	340,080	299,285	308,236	88.0%	97.1%
富山県	7,247	6,016	6,139	83.0%	98.0%
石川県	7,699	6,806	7,043	88.4%	96.6%
福井県	5,328	4,433	4,575	83.2%	96.9%
岐阜県	12,202	9,678	10,056	79.3%	96.2%
静岡県	25,097	21,261	21,471	84.7%	99.0%
愛知県	54,179	45,971	48,968	84.9%	93.9%
三重県	10,285	9,968	10,297	96.9%	96.8%
東海北陸ブロック	122,037	104,133	108,549	85.3%	95.9%

年代	30代				
	30～39歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R2年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
滋賀県	9,560	7,676	8,759	80.3%	87.6%
京都府	16,100	16,405	17,539	101.9%	93.5%
大阪府	66,300	59,319	61,324	89.5%	96.7%
兵庫県	37,715	31,896	34,024	84.6%	93.7%
奈良県	8,260	7,137	7,460	86.4%	95.7%
和歌山県	6,800	6,450	6,853	94.9%	94.1%
近畿ブロック	144,735	128,883	135,959	89.0%	94.8%
鳥取県	4,850	3,760	4,412	77.5%	85.2%
島根県	3,844	3,496	3,612	90.9%	96.8%
岡山県	13,908	12,521	13,064	90.0%	95.8%
広島県	23,377	18,160	19,373	77.7%	93.7%
山口県	7,830	7,349	8,123	93.9%	90.5%
徳島県	5,732	4,655	4,835	81.2%	96.3%
香川県	7,066	5,601	5,993	79.3%	93.5%
愛媛県	11,010	8,048	8,719	73.1%	92.3%
高知県	5,452	4,813	5,180	88.3%	92.9%
中四国ブロック	83,069	68,403	73,311	82.3%	93.3%
福岡県	40,667	34,258	35,482	84.2%	96.6%
佐賀県	6,070	5,643	6,049	93.0%	93.3%
長崎県	10,907	9,351	9,710	85.7%	96.3%
熊本県	13,200	11,752	12,683	89.0%	92.7%
大分県	8,951	7,696	8,295	86.0%	92.8%
宮崎県	7,488	6,499	6,704	86.8%	96.9%
鹿児島県	12,091	11,331	11,877	93.7%	95.4%
沖縄県	13,100	10,889	11,357	83.1%	95.9%
九州ブロック	112,474	97,419	102,157	86.6%	95.4%
合計	906,084	792,590	827,843	87.5%	95.7%
差異 (R3-R2)			-35,253		13

### 3 献血血液確保に係る取組について

#### (1) 献血推進プロジェクト

**いこう！献血**

令和3年9月から献血推進プロジェクト「いこう！献血」を展開

#### 新規プロジェクトのメインターゲット 【10～30代の若年層世代】

- ①：10代及び20代前半の初回献血者の増加（トライアル獲得）
- ②：①で獲得した献血者について2回目以降の再来促進（囲い込み）
- ③：20代・30代の献血経験者の再来促進（リピート促進）

## いこう！献血 広報展開等

### イメージキャラクターポスター



ぺこぱver.



大政絢ver.



鈴木福&宮世琉弥ver.



小南光司ver.

## テレビ、WEB CM

### 《学生篇》



### 《事前予約篇》



### 《社会人篇》





## いこう！献血 広報展開等

ラジオCM

公式WEBサイト

公式Twitter

月刊総務（1月号に記事掲載）

TOKYO GRAFFITI（3月号に記事掲載）

記念品の配付



オリジナル巾着



オリジナル  
マフラータオル



公式WEBサイト

# Twitterキャンペーン

キャンペーン実施期間：《第1回》令和3年10月6日（水）～10月19日（火）

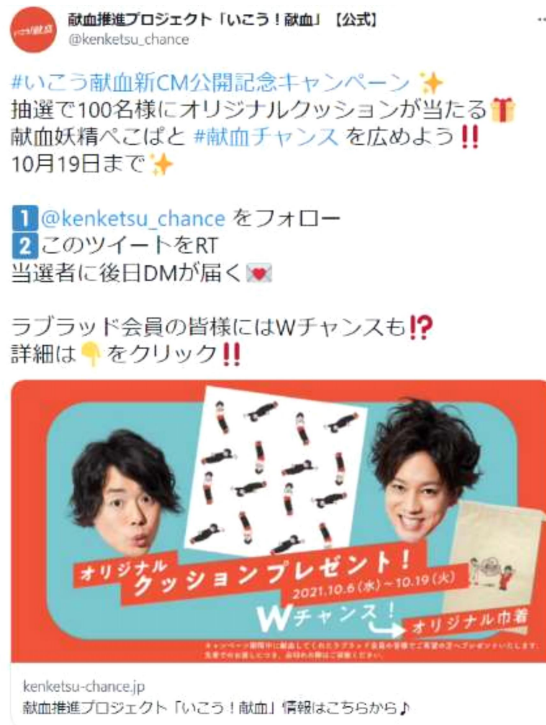
《第2回》令和3年12月13日（月）～12月26日（日）

概要：《第1回》フォロー&RTキャンペーン

《第2回》動画視聴&即時抽選型キャンペーン

## 《第1回》フォロー&RTキャンペーン

## 《第2回》動画視聴&即時抽選型キャンペーン




献血推進プロジェクト「いこう！献血」【公式】  
@kenketsu\_chance

#いこう献血新CM公開記念キャンペーン ✨  
抽選で100名様にオリジナルクッションが当たる🎁  
献血妖精こぼと #献血チャンス を広めよう!!  
10月19日まで ✨

- 1 @kenketsu\_chance をフォロー
- 2 このツイートをRT

当選者に後日DMが届く📩

ラブラッド会員の皆様にはWチャンスも!?  
詳細は👉をクリック!!



kenketsu-chance.jp  
献血推進プロジェクト「いこう！献血」情報はこちらから♪

午前0:00 · 2021年10月6日 · Twitter for Advertisers



献血推進プロジェクト「いこう！献血」【公式】 @kenketsu\_chance · 12月13日

#献血推進プロジェクトいこう献血 キャンペーン ✨

#献血チャンス がやってきました  
みんなはどれを選ぶ?  
1つ選んでツイートしてね👏  
抽選で25名様にオリジナルトートバックプレゼント🎁

詳細👉kenketsu-chance.jp?utm\_source=tw...  
1 @kenketsu\_chance をフォロー  
2 1つ選んでツイート  
3 リプライで結果が届く📩



トートバッグ プレゼント!  
キャンペーン期間 12月13日(月)～26日(日)

- Tweet #事前予約していこう献血
- Tweet #友達を誘っていこう献血
- Tweet #自分を買っていこう献血

プロモーション



抽選中!

ハズレ

抽選は1日1回 またチャレンジしてね!



## 記者発表会の実施

イメージキャラクター登壇イベントで「いこう！献血」キャンペーン実施を呼びかけニュース化

日時：令和3年10月6日(水) 10:00~11:00

会場：品川プリンスホテル アネックスタワー5F プリンスホール 『富士』

登壇者：ぺこぱ（松陰寺太勇・シュウペイ）

大政 絢

鈴木 福

厚生労働省 血液対策課長 中谷祐貴子

日本赤十字社 血液事業本部長 高橋孝喜

テレビ18番組含む  
計399媒体の露出獲得  
広告換算費  
約3.2億円！



## (2) 特別オンライン献血セミナーの開催 笠井信輔さんの「命の絆」

献血セミナーに輸血経験者である、フリーアナウンサーの笠井信輔さんをお招きし、新しい生活様式に配慮したオンライン形式により、自身の闘病中の実体験を生の声で伝えることで、献血の大切さを直接訴えた。

- 登壇者：笠井信輔
- 授業時間：40分程度
- 受講者：高校生・企業社員等
- 実施回数：3回
- 配信プラットフォーム：Zoom

実施日	受講対象団体	参加人数
2/15	医薬化粧品産業労働組合連合 Link J (東京都)	約260人
2/17	神村学園高等部 (鹿児島県)	1、3年生 約140人
3/8	大垣日本大学高等学校 (岐阜県)	1、2年生 約800人



### (3) TVアニメタイアップ

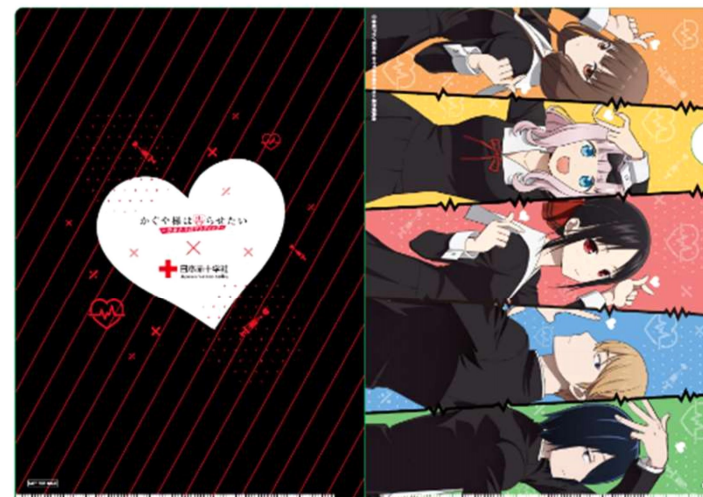
作品「かぐや様は告らせたい-ウルトラロマンティック-」

キャンペーン実施期間 令和4年3月7日（月）～4月6日（水）

- ・オリジナルポスター及びチラシによる告知
- ・献血時にラブラッド会員の希望者へオリジナルコラボクリアファイルの配付
- ・アニメ公式HPでのキャンペーン告知
- ・集英社ヤングジャンプ16号にてキャンペーン告知掲載



ポスター・チラシ

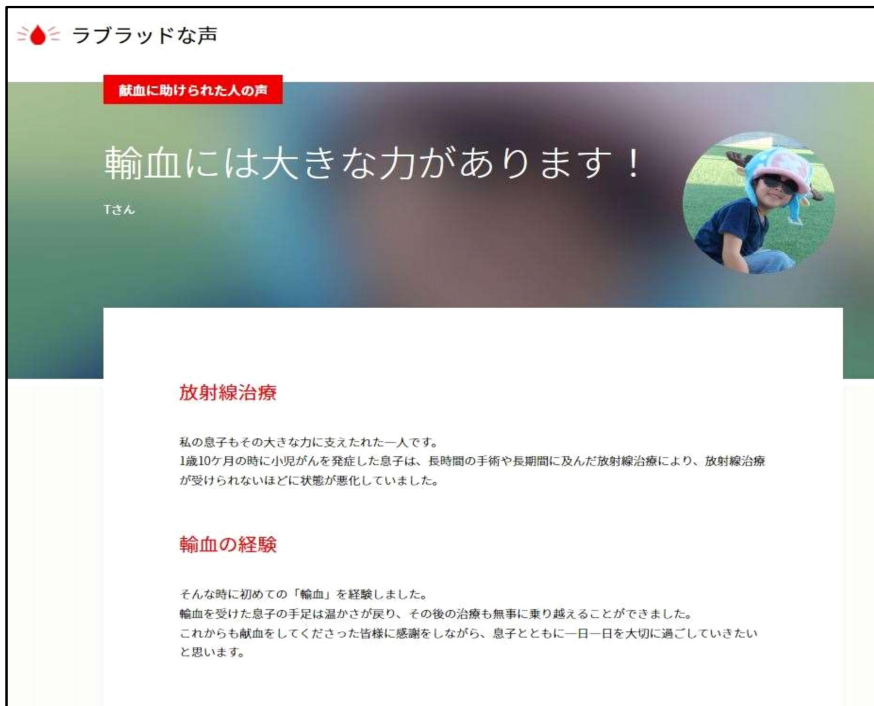


クリアファイル

## (4) 献血の社会的重要性の認知度向上に向けた広報活動

- ・ 輸血を受けた方やその家族の声を閲覧できるシステムの拡充
- ・ 血漿分画製剤（原料血漿）の社会的認知度の向上を目的として、国内分画事業者（日本製薬株式会社、KMバイオロジクス株式会社、一般社団法人日本血液製剤機構）と協働で広報資材（DVD）の作成

### 【輸血を受けた方の感謝の声（ラブラッドな声）】



ラブラッドな声

献血に助けられた人の声

輸血には大きな力があります！  
Tさん

**放射線治療**

私の息子もその大きな力に支えられた一人です。  
1歳10ヶ月の時に小児がんを発症した息子は、長時間の手術や長期間に及んだ放射線治療により、放射線治療が受けられないほどに状態が悪化していました。

**輸血の経験**

そんな時に初めての「輸血」を経験しました。  
輸血を受けた息子の手足は温かさが戻り、その後の治療も無事に乗り越えることができました。  
これからも献血をしてくださった皆様に感謝をしながら、息子とともに一日一日を大切に過ごしていきたいです。

### 【血漿分画製剤の認知度向上に向けた広報資材（DVD）】



献血の先にある、感動を知っていますか？

～献血推進ならびに血漿分画製剤認知度向上PR動画～

フルver. 11分46秒  
ショートver. 6分38秒

一般社団法人 日本血液製剤機構  
kmb  
KMバイオロジクス株式会社  
日本製薬株式会社

MP4  
11分46秒

⇒ 献血を通じた社会貢献実感の向上や国民の献血への理解促進を目指す

## (5) 献血Web会員サービス「ラブラッド」の展開

献血者への献血協力依頼について

献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用し、年間献血回数を増加させる。



# 献血者に占めるラブラッド会員構成

献血者 5,053,198人

令和3年度実績

ラブラッド会員 3,589,184人  
(71.0%)

非会員 1,464,014人  
(29.0%)

## 献血推進・予約システム機能の活用

- ・献血予約：Web予約可能、職員対応可能
- ・献血可能日確認：可能（お知らせメール、マイページ）
- ・献血お礼連絡：可能（翌日自動送信）
- ・検査結果確認：可能（メール、2～3日）
- ・検査結果過去データ：可能（Web閲覧可能）
- ・ポイント制度適用：可能
- ・献血依頼方法：メール、LINE（はがき）

## 献血推進・予約システムの積極的な活用が可能

非会員200mL  
61,898, 1.2%

## 献血推進・予約システム機能の活用

- ・献血予約：Web予約不可、職員対応可能
- ・献血可能日確認：可能（献血カード）
- ・献血お礼連絡：不可
- ・検査結果確認：可能（はがき、5～10日）
- ・検査結果過去データ：可能（はがき直近5回）
- ・ポイント制度適用：不可
- ・献血依頼方法：はがき、ポスター、呼びかけ

## 献血推進・予約システムの一部は活用可能

ラブラッド会員血漿  
1,008,275  
20.0%

非会員400mL  
1,281,633  
25.4%

非会員血小板  
35,443, 0.7%

非会員血漿  
85,040, 1.7%

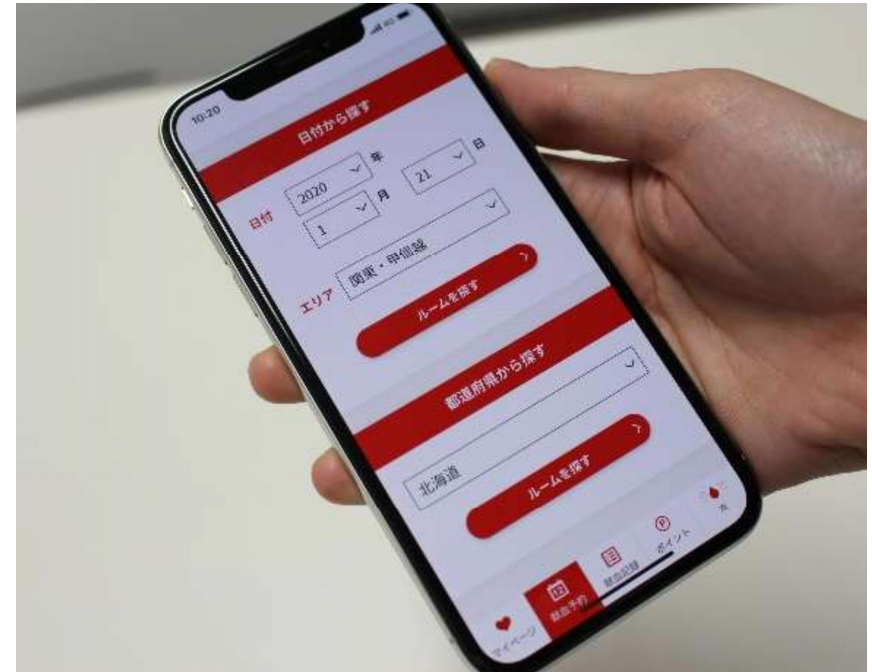
ラブラッド会員  
400mL  
2,000,491  
39.6%

ラブラッド会員  
200mL  
62,349  
1.2%



## 献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用した献血及び予約の推進

- ・「ラブラッド」の登録会員の獲得のほか、献血協力の事前予約を推進  
⇒必要血液量を計画的かつ安定的に確保
- ・「ラブラッド」で抽出した循環血液量の多い方を中心に、献血協力を依頼  
⇒必要血液量を少ない献血者数で効率的に確保



### 【「ラブラッド」の活用状況】

	ラブラッド会員数	予約率 (血小板成分献血)	予約率 (血漿成分献血)	予約率 (全血献血)
ラブラッド導入時 (平成30年10月)	約155万人	28.9%	21.4%	1.5%
令和2年度	約247万人	67.6%	61.3%	10.3%
令和3年度	約296万人	79.2%	74.0%	20.9%
増減 (R3-R2)	約49万人増	11.6ポイント増	12.7ポイント増	10.6ポイント増

ラブラッド会員数は増加し、予約率も向上

# 4 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について

## (1) 献血会場における感染症対策

- ・テレワークの推奨やオンライン授業、更にイベントの中止等により、移動採血による献血実施を予定していた会場の中止増加

- ・必要血液量の確保に向けた対策

献血会場等での献血環境の保持及び周知

中止会場の振替実施及び献血ルームへの誘導

「ラブラッド」を通じた献血予約の推進強化

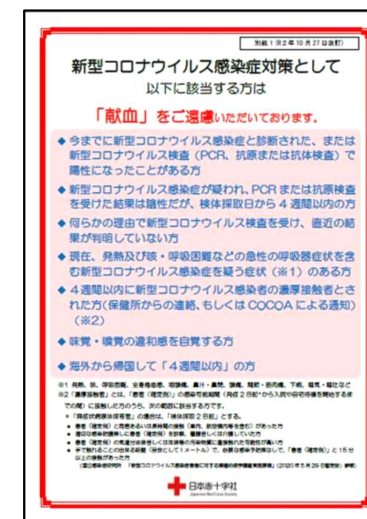
ホームページ及びマスメディア等を活用した献血協力の呼びかけ

行政機関及び関係団体との連携

- ・献血会場における掲示物



【献血会場入場時のお願い】



【献血辞退の条件など】

## (2) 新型コロナウイルスワクチン接種者への対応

厚生労働省から新型コロナウイルスワクチン接種者に対する採血制限期間が示されたことからRNAワクチン（mRNAワクチンを含む）は令和3年5月14日、ウイルスベクターワクチンは令和4年4月1日から献血受入を可能としていること。

- ・ RNAワクチン（mRNAワクチンを含む）接種後48時間を経過した方
- ・ ウイルスベクターワクチン接種後6週間を経過した方

※なお、1回目、複数回目いずれの場合も上記の接種制限となること。

- ・ その他の種類のワクチンを接種された方は、現時点では献血をご遠慮いただいていること。

### 日本赤十字社本社ホームページ

### 一定期間内に予防接種を受けた方

---

インフルエンザ、日本脳炎、コレラ、A型肝炎、肺炎球菌、百日ぜき、破傷風等の不活化ワクチンおよびトキソイドの接種を受けた方は、接種後24時間の献血をご遠慮いただいています。

B型肝炎ワクチンの接種を受けた方は接種後2週間、抗HBs人免疫グロブリンを単独または併用した方については投与後6か月間、狂犬病ワクチン（動物にかまれた後）を接種された方は接種後1年間の献血をご遠慮いただいています。

おたふくかぜ、風疹、BCG等の弱毒生ワクチンの接種を受けた方は、接種後4週間、天然痘ワクチンの接種後は2か月間、破傷風、蛇毒、ガスエソ、ポツリヌスの抗血清の投与を受けた方は投与後3か月の献血をご遠慮いただいています。

新型コロナウイルスのRNAワクチン（mRNAワクチンを含む）を接種された方は、1回目、2回目いずれの場合も、接種後48時間を経過していれば献血にご協力いただくことが可能です。なお、現在承認されているRNAワクチンは、ファイザー社と武田/モデルナ社となります。また、その他の種類のワクチンを接種された方は、現時点では献血をご遠慮いただいています。

【一定期間内に予防接種を受けた方】

### 献血会場における掲示物

### 新型コロナウイルス ワクチン接種に関するお願い


接種したワクチンの種類により、  
献血をご遠慮いただく期間が異なります。

ワクチンの種類	接種後以下の期間は 献血をご遠慮下さい
mRNA ワクチン (ファイザー社製・ モデルナ社製)	48 時間以内
ウイルスベクターワクチン (アストラゼネカ社製)	6 週間以内

※上記以外のワクチンについては、現時点では献血をご遠慮いただいております。

ワクチンを接種されたことがある方は、献血受付時に職員にお申し出ください。

新型コロナウイルスワクチンに関する詳しい情報は下記アドレスをご確認ください。  
<http://www.jrcs.jp/jrcs/covid19/vaccine/>  
(厚生労働省)HP：「新型コロナウイルスワクチンQ&A」

 日本赤十字社

【新型コロナウイルスワクチン接種に関するお願い】

## (3) 緊急事態宣言への対応

### 【行政対応】

献血は医療体制の維持に不可欠なものであることを踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針において事業の継続が求められる事業者として「献血を実施する採血業」が含まれている。今後、献血血液確保が困難となることが想定されることから、各地域ごとに行政と連携を図り献血血液確保に関する対応等について協議すること。

献血血液確保に関する報道及びマスコミ対応について各地域が自律的に対応すること。

(例) 知事等の発言を依頼 : 医療に不可欠な献血への協力をお願いしたい。

### 【商業施設停止】

各都道府県知事から商業施設等の停止の要請に採血固定施設が関係している場合、行政にも協力を仰ぎ施設オーナーに対し、開所に向けての協議を行うこと。

ブロック血液センターへ行政等との協議内容を報告すること。

採血計画に関する献血血液確保シミュレーションを行い、今後の在庫推移についてブロック血液センターと協議し対策を講じること。

### 【施設等の環境整備】

採血施設での献血者及び職員が接する機材（ドア・自動販売機ボタン・テーブル・椅子等）については、こまめな消毒対応をすること。

献血会場の入場者（マスク不着用者全員）に、事前にマスクを配布し着用を依頼するなど感染予防対策を図ること。

## 5 まとめ

- ・ 令和3年度、コロナ禍においても輸血用血液製剤及び原料血漿を滞りなく安定供給した。
- ・ 今後もコロナ禍において、企業・学域等においてはテレワークやオンライン授業等の導入により、「新たな生活様式」は、アフターコロナにあっても定着すると思われ、新たな献血血液確保施策への転換が必要である。
- ・ 献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用し、献血予約を推進することで献血会場の混雑回避及び待ち時間を解消する等、安全性並びに利便性を高め、献血にご協力いただける機会の増加を図る。
- ・ 将来の献血基盤となる若年層については、小学生から大学生への啓発（献血セミナー等）インターネットを活用したオンラインでの実施を取り入れながら、厚生労働省をはじめ、国・行政との連携を密にして積極的な展開を図る。

## 献血推進の施策について（厚生労働省の取組）

### 1. 普及啓発

#### （1）若年層に対する普及啓発

##### ①中学生への普及啓発

献血への理解を促すことを目的としたポスターを全国の中学校に配布

※令和元年度より、学校における働き方改革の観点から、希望調査を実施

- ・令和元年度：10,477校に3.1万枚を配布
- ・令和2年度：10,926校に3.3万枚を配布
- ・令和3年度：10,852校に3.2万枚を配布

##### ②高校生への普及啓発

ア 献血に関する副読本（けんけつ HOP STEP JUMP）を全国の高校に配布

※令和元年度より、学校における働き方改革の観点から、希望調査を実施

- ・令和元年度：5,988校に生徒用107万部、教員用6.0万部を配布
- ・令和2年度：5,881校に生徒用105万部、教員用5.9万部を配布
- ・令和3年度：5,254校に生徒用90万部、教員用5.3万部を配布

イ 高等学校等における献血に触れあう機会の受入れの推進

平成23年度から毎年度、文部科学省の協力を得て、高等学校等における献血に触れ合う機会の一環として、日本赤十字社が実施している学校献血や献血セミナーを積極的に受け入れてもらえるよう、高等学校等関係者に協力を依頼している。

##### ③大学生等への普及啓発

平成30年度からの取組として、大学、短期大学、専門学校等に献血の啓発ポスターを配布

- ・令和元年度：5,379校に2.4万部を配布
- ・令和2年度：5,402校に2.4万部を配布
- ・令和3年度：5,252校に2.4万部を配布

##### ④主に10代、20代の若年層を対象とした普及啓発

「はたちの献血」キャンペーン（毎年1～2月）の広報用ポスターを都道府県及び関係団体等に配布

- ・令和元年度：4.3万枚を配布
- ・令和2年度：4.2万枚を配布
- ・令和3年度：4.0万枚を配布

#### （2）その他の普及啓発

##### ①「愛の血液助け合い運動」（毎年7月）の実施

ア 広報用ポスターを都道府県及び関係団体等に配布

- ・ 令和2年度 : 3.9万枚を配布
- ・ 令和3年度 : 4.0万枚を配布
- ・ 令和4年度 : 4.0万枚を配布

#### イ 献血運動推進全国大会の開催

- ・ 平成30年度 : 豪雨の影響により中止 (7月12日 岡山県で開催を予定していた)
- ・ 令和元年度 : 7月11日 石川県で開催
- ・ 令和2年度 : 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止  
(6月24日 北海道で開催を予定していた)
- ・ 令和3年度 : 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止  
(9月9日 鹿児島県で開催を予定していた)
- ・ 令和4年度 : 7月14日 愛媛県で開催 (日本赤十字社本社から愛媛県へライブ配信)

#### ②テレビ、ラジオ、新聞等を積極的に活用した普及啓発の実施

- ・ 令和元年度 : 政府広報オンライン、ラジオ、インターネットテキスト広告、新聞、厚生労働省広報誌「厚生労働」、Twitter、Facebook
- ・ 令和2年度 : 政府広報オンライン、テレビ、ラジオ、インターネットテキスト広告、新聞、厚生労働省広報誌「厚生労働」、Twitter、Facebook
- ・ 令和3年度 : 政府広報オンライン、ラジオ、インターネットテキスト広告、新聞、厚生労働省広報誌「厚生労働」、Twitter、Facebook

## 2. 若年層の献血者数の増加に向けた取組

将来にわたり安定的に血液を確保するため、平成29年度から、日本赤十字社及び都道府県と協力の上、献血者数が減少傾向にある10代から30代の年代別献血者数の目標値を設定し、若年層の献血者数の増加に向けた取組を実施している。

		10代	20代	30代
令和2年度	実績	203,467人	705,192人	827,843人
令和3年度	目標(計画)	270,270人	795,749人	906,084人
	実績	210,584人	709,094人	792,590人
対令和2年度実績比		103.5%	100.6%	95.7%
令和3年度達成率		77.9%	89.1%	87.5%

(参考) 延べ献血者数に占める割合

	10代	20代	30代	40代	50代・60代	延べ献血者数
昭和60年度	20.3%	<b>30.3%</b>	23.8%	16.2%	9.3%	8,763,037
平成元年度	18.0%	<b>28.5%</b>	22.6%	19.1%	11.8%	7,765,013
平成5年度	16.1%	<b>30.5%</b>	21.2%	19.0%	13.3%	7,138,298

平成10年度	11.0%	<b>32.6%</b>	22.8%	18.7%	15.0%	6,136,449
平成15年度	8.9%	26.1%	<b>26.3%</b>	19.4%	19.2%	5,606,457
平成20年度	5.9%	22.3%	<b>27.3%</b>	23.3%	21.2%	5,137,612
平成25年度	5.9%	18.3%	21.7%	<b>28.1%</b>	26.0%	5,156,325
平成30年度	5.6%	15.2%	17.1%	28.1%	<b>34.0%</b>	4,735,944
令和3年度	<u>4.2%</u>	<u>14.0%</u>	<u>15.7%</u>	<u>25.6%</u>	<b>40.5%</b>	<u>5,053,198</u>



## 令和 3 年度の献血実績と今後の方向性について

### 1. 令和 3 年度の実績と評価

- 令和 3 年度における実績として、延べ献血者数は、対前年度約 1.5 万人の増（0.3%増）の 505.3 万人、献血率は前年度 0.03 ポイント増の 6.1%となった。課題とされている 10 代～30 代の若年層の献血者数については、令和 3 年度においては対前年度約 2.4 万人減少（1.4%減）となった。（※ 1）
- 全体的に、令和 2 年度と同様に、令和 3 年度においても新型コロナウイルス感染症の影響で、職場や学校への献血バスの出勤回数が減少し、主として常設の採血所での献血に頼らざるを得なかったものの、多くの方の御協力により、輸血用血液製剤及び原料血漿の安定供給に必要な血液量を確保することができた。（※ 2）
- 若年層に対しては、令和 2 年当初に日本赤十字社が実施したホームページや web 会員サービスを用いた集中的な献血の協力依頼は一定の効果をもたらしたが、今後も持続可能で有効と考えられる取組や働きかけを模索し続けることとする。

※ 1 令和 3 年度の年齢別献血率によると、18 歳では 6.3%、19 歳では 6.3%で、昨年度の 5.9%、5.8%から増加した。24 歳以上から 30 代半ばまでは横ばい。その後緩やかに上昇する傾向は令和 2 年度と同様。

※ 2 輸血用血液製剤の供給本数は、対前年度で約 0.7%増加した。原料血漿の国内製造販売業者等への配分量（在庫取崩量を除く）は、免疫グロブリン製剤等の供給量の増加により、対前年度で約 1.2%増加した。

### 2. 令和 5 年度献血推進計画策定にあたっての方向性（案）

- 将来にわたって安定的に献血者を確保するためには、特に若年層に献血の必要性をご理解いただき、行動変容を求める必要があるのではないかと。また、初回献血者が繰り返し採血所を訪れたいよう、献血者のニーズを踏まえつつ、ソフト面ハード面からの改善に着手し、それらを一体的に PR してはどうか。

- 献血者数及び献血率の増加に向けて、戦略的に各種取組を推進する必要があるため、令和5年度献血推進計画の策定にあたっては、以下の項目を重点的に推進することとしてはどうか。
- ① 10代については、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大による影響が大きく見られたものの、令和3年度は令和2年度に比べ10代の献血者数及び献血率が改善傾向にあることから、引き続き、学校献血や各種普及啓発の実施を通じて、初回献血者の確保を中心とした取組を行うとともに、個々の献血やweb予約の推進も並行して進める。また、継続的な献血の協力を得られる取組を検討する。
  - ② 20代・30代については、近年において18歳、19歳をピークに30代半ばにかけて減少する傾向が見られることから、仕事や家事等で忙しい方が少しでも献血する機会を確保できるよう、利便性を高めるとともに、一度献血を経験された方が、継続して繰り返し献血に協力いただくための取組を検討する。
  - ③ 新型コロナウイルス感染症拡大による献血時の対応について、令和3年度推進計画より「新興・再興感染症のまん延下」においても、採血事業者は献血環境の保持と献血者への感染防止を図るとしたが、今後の状況を踏まえて引き続き記載することを検討する。

# 献血推進計画の在り方について

## 令和3年の地方からの提案等に関する対応方針（抄）

令和3年12月21日 閣議決定

### 5 義務付け・枠付けの見直し等

#### 【厚生労働省】

（30）安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律（昭31 法160）  
都道府県献血推進計画（10 条 5 項）については、薬事・食品衛生審議会における今後の血液事業の在り方の検討の中で、計画の策定義務の廃止や都道府県がその地域の実情に応じて計画の期間を判断することを可能とすること等について検討し、令和4年度中に結論を得る。その結果に基づいて必要な措置を講ずる。また、当面の措置として、政策的に関連の深い他の計画等と一体のものとして策定することが可能であること等を明確化し、都道府県に令和3年度中に通知する。

※本件提案の支障事例や検討の経過については、別添の個票を参照。

※薬事・食品衛生審議会における今後の血液事業の在り方の検討とは、部会、調査会の検討で問題なし。（分権室との打ち合わせ時に確認）

※令和3年度中の通知は、令和4年3月2日事務連絡にて発出済み

# 国、地方公共団体、採血事業者の関係

## 国

- 責務：基本理念にのっとり、血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保に関する基本的かつ総合的な施策を策定し、実施しなければならない。（法第4条第1項）
- 献血推進計画：基本方針に基づき、毎年度、翌年度の献血の推進に関する計画を定め、都道府県にその写しを送付するものとする。



## 地方公共団体

- 責務：基本理念にのっとり、献血について住民の理解を深めるとともに、採血事業者による献血の受入れが円滑に実施されるよう、必要な措置を講じなければならない。（法第5条）
- 都道府県献血推進計画：基本方針及び献血推進計画に基づき、採血事業者による献血の受入れが円滑に実施されるよう、毎年度、翌年度の当該都道府県における献血の推進に関する計画を定めるものとする。（法第10条第5項）



## 採血事業者

- 責務：基本理念にのっとり、献血の受入を推進し、血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保に協力するとともに、献血者等の保護に努めなければならない。（法第6条）
- 献血受入計画：基本方針及び献血推進計画に基づき、毎年度、都道府県の区域を単位として、翌年度の献血の受入れに関する計画を作成し、厚生労働大臣の認可を受けなければならない。（法第11条第1項）



**血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保には国、地方公共団体、採血事業者の協力が不可欠**

# 献血推進計画、都道府県献血推進計画、献血受入計画の関係

## 国

- 献血推進計画：基本方針に基づき、毎年度、翌年度の献血の推進に関する計画を定め、都道府県にその写しを送付するものとする。（法第10条第1項）
- 献血推進計画に定める事項：（法第10条第2項）
  - ①当該年度に献血により確保すべき血液の目標量
  - ②献血に関する普及啓発その他の前号の目標量を確保するために必要な措置に関する事項
  - ③その他献血の推進に関する重要事項

献血推進計画送付

都道府県献血推進計画提出

献血推進計画送付

献血受入計画申請

## 地方公共団体

- 都道府県献血推進計画：基本方針及び献血推進計画に基づき、採血事業者による献血の受入れが円滑に実施されるよう、毎年度、翌年度の当該都道府県における献血の推進に関する計画を定めるものとする。（法第10条第5項）
- 献血推進計画に定めて頂きたい事項（令和2年8月27日薬生発0827第2号局長通知）
  - ①当該年度に献血により確保すべき血液の目標量
  - ②献血に関する普及啓発その他の前号の目標量を確保するために必要な措置に関する事項
  - ③その他献血の推進に関する重要事項

「採血事業者による献血の受入れが円滑に実施されるよう」計画を定める。

協力

## 採血事業者

- 献血受入計画：基本方針及び献血推進計画に基づき、毎年度、都道府県の区域を単位として、翌年度の献血の受入れに関する計画を作成し、厚生労働大臣の認可を受けなければならない。（法第11条第1項）
- 献血受入計画に定める事項：（法第11条第2項）
  - ①当該年度に献血により受け入れる血液の目標量
  - ②献血をする者の募集その他の前号の目標量を確保するために必要な措置に関する事項
  - ③その他献血の受入に関する重要事項

「都道府県の区域を単位として」計画を作成する。

計画は相互に関係を持つため、都道府県献血推進計画のみを検討することは不可能

# 令和4年度の献血推進計画、献血受入計画の記載内容（目次）

## 【献血推進計画】※都道府県計画もこの形が基本だが、地域に合わせて若干の記載変更あり

- 第1 令和4年度に献血により確保すべき血液の目標量
- 第2 献血に関する普及啓発その他の第1の目標量を確保するために必要な措置に関する事項
  - 1 献血推進の実施体制と役割
  - 2 献血推進のための施策
    - (1) 普及啓発活動の実施
      - ア 国民全般を対象とした普及啓発
      - イ 若年層を対象とした普及啓発
      - ウ 幼少期の子どもとその親を対象とした普及啓発
    - (2) 採血所の環境整備等
      - ア 献血者が安心して献血できる環境の整備
      - イ 献血者の利便性の向上
- 第3 その他献血の推進に関する重要事項
  - 1 献血の推進に際し、考慮すべき事項
    - (1) 血液検査による健康管理サービスの充実
    - (2) 血液製剤の安全性を向上させるための対策の推進
    - (3) 採血基準の在り方の検討
    - (4) まれな血液型の血液の確保
    - (5) 献血者の意思を尊重した採血の実施
  - 2 輸血用血液製剤の在庫水準の常時把握と不足時の的確な対応
  - 3 災害時等における献血の確保
  - 4 献血推進施策の進捗状況等に関する確認と評価



## 【受入計画】

- 第1 令和4年度に献血により受け入れる血液の目標量
- 第2 献血をする者の募集その他の第1の目標量を確保するために必要な措置に関する事項
  - 1 献血受入体制
  - 2 献血受入のための施策
    - (1) 普及啓発活動の実施
      - ア 国民全般を対象とした普及啓発
      - イ 若年層を対象とした普及啓発
      - ウ 幼少期の子どもとその親を対象とした普及啓発
    - (2) 採血所の環境整備等
      - ア 献血者が安心して献血できる環境の整備
      - イ 献血者の利便性の向上
- 第3 その他献血の受入に関する重要事項
  - 1 献血の受入に際し、考慮すべき事項
    - (1) 健康管理サービスの実施
    - (2) 血液製剤の安全性を向上させるための対策
    - (3) まれな血液型の血液の確保
    - (4) 献血者の意思を尊重した採血の実施
  - 2 輸血用血液製剤の在庫管理と不足時の的確な対応
  - 3 災害時等における危機管理
  - 4 効率的な原料血漿の確保
  - 5 献血受入施策の分析と評価

**基本的に記載事項はリンク**

## 令和4年度献血推進調査会（予定）スケジュール

- 第1回献血推進調査会 7月28日  
令和3年度実績報告  
献血推進計画の在り方（第1回） ←キックオフ。関係者インタビューの進め方等を議論  
その他（モニタリング結果報告）
- 第2回献血推進調査会 9月22日予定  
献血推進計画見直しに関する関係者インタビュー（意見交換）  
輸出に際しての献血者への同意の在り方
- 第3回献血推進調査会 10月24日予定  
令和5年度献血推進計画（案）  
献血推進計画の在り方（第2回目） ←インタビューを踏まえ、案を提示  
血液需給のシミュレーション  
輸出に際しての献血者への同意の在り方  
その他（モニタリング結果報告）
- 第4回献血推進調査会 1月16日予定  
献血推進計画の在り方（第3回） ←最終審議  
都道府県、民間の献血推進の好事例紹介  
その他



## 令和3年 地方分権改革に関する提案募集 提案事項

厚生労働省 最終的な調整結果

管理番号

128

提案区分

B 地方に対する規制緩和

提案分野

03\_医療・福祉

提案事項(事項名)

都道府県献血推進計画の策定義務付けの廃止

提案団体

和歌山県、滋賀県、京都府、兵庫県、鳥取県、徳島県、関西広域連合

制度の所管・関係府省

厚生労働省

求める措置の具体的内容

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律第10条第5項の規定に基づく都道府県献血推進計画策定義務付けの廃止

具体的な支障事例

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(以下「法」という。)第10条第5項の規定に基づき、都道府県献血推進計画(以下「県計画」という。)を定めているが、厚生労働省でも法第10条第1項の規定に基づき、献血推進計画(以下「国計画」という。)を定めている。

また、採血事業者は、各都道府県の意見を聴き、法第11条第1項の規定に基づき、献血受入計画(以下「受入計画」という。)を作成し、厚生労働大臣の認可を受けている。

県計画は、国計画及び受入計画を基に作成しているが、国計画において、献血推進の実施体制と都道府県の役割、献血推進のための具体的な施策が示されているため、現状、県計画は形式的なものとなっており、県の施策遂行上、県計画の策定が必要不可欠なものとは言いえない。

これら計画の中で重要な事項の一つである確保すべき血液の目標量(以下「目標量」という。)は採血事業者の受入計画作成時に、各都道府県に事前協議済みであり、県計画において受入計画と異なる目標量を設定する余地はない。

県計画を策定しない場合でも、法第11条第7項には、「都道府県及び市町村は、国計画に基づき、受入計画の当該地域における円滑な実施を確保するため、必要な協力を行わなければならない。」とあるため、献血に関する普及啓発、目標量を確保するために必要な措置等に関する取組に関しては、法及び国計画に従い、これまでと変わりなく実施すべきであると考え。

現状では、国計画に記載されている全国的なキャンペーン等の実施などは、厚生労働省から都道府県あて通知があり、この通知に基づき県で運動計画を立て、県内採血事業者、県内各市町村等に協力を求め、啓発等を実施している。県独自で取り組む事業は、予算編成時に事業計画を立て、予算を獲得し実施している。さらに、災害時における献血の確保などは、県で定める災害時医薬品等供給マニュアルで供給体制を定めている。また、当県においては、「県行政組織規則」において本法に関することが薬務課の業務となっており、当県長期総合計画や当県保健医療計画において、献血に関して計画を立てている。

県計画を策定しない場合でも、県献血推進協議会は、献血の推進及び血液製剤の適正な使用に関する施策についての重要事項の調査審議にすることが生じた場合は開催し、県内市町村や採血事業者である県血液センターとは常に密に連携を取り、市町村担当者会議も開催(血液センターも参加)するため、計画策定を廃止しても現状と変わらず、普及啓発等が可能である。

以上を総合的に勘案すると、県計画策定以外の方法によっても献血に関する必要な取組は実施可能であり、県計画策定の代替策が講じられているのであれば、県計画策定は必ずしも必要ではないと考える。

## 制度改正による効果（提案の実現による住民の利便性の向上・行政の効率化等）

計画策定に係る事務・人役が減り、行政の効率化につながる。

## 根拠法令等

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律第 10 条

## 追加共同提案団体及び当該団体等から示された支障事例（主なもの）

岩手県、宮城県、長野県、高知県、鹿児島県、沖縄県

○県計画は形式的なものとなっており、代替策が講じられるのであれば、県計画は必ずしも必要ではないと考える。

## 各府省からの第 1 次回答

医療に必要不可欠な血液製剤については、有効期限が短く、継続的に確保する必要があるという特徴があります。また、我が国では血液は、国民の善意による無償供血である献血のみにより供給されるものです。このような血液事業の特殊性に鑑み、安定供給の体制を確保、維持するため、計画的な献血が必要になります。このため、平成 15 年に血液法にて国が策定する献血推進計画には、我が国全体の献血により確保すべき血液の目標量や啓発活動等について規定し、都道府県は国が策定した計画を具体的実施するため、都道府県献血推進計画（以下「県計画」という。）を策定することにより、地域の医療に不可欠な血液の供給に際しては、都道府県においても献血についての住民の理解と採血事業者による献血の受け入れの円滑な実施のため必要な措置を講じることとしております。

都道府県は県計画を策定・明示することで、適切な時期に必要な施策を計画的に実施することができ、また、採血事業者、医療関係者、ボランティア団体等献血協力団体や住民に対し都道府県の施策を明示することで、容易に協力を得られるなど、献血の推進及び血液の安定供給につながるものです。

もし、献血推進に関する計画を設定していない場合、計画的な献血推進施策を献血協力団体や住民の協力が得られないなど、効果的な献血推進が難しくなり、血液の安定供給の支障を来すこととなります。

また、都道府県において県計画を策定することで、献血推進施策の進捗状況を確認・評価及び見直しを行うことで血液行政の透明性の確保及び適正な運営の確保につながります。したがって、以上の理由から国計画を具体化する県計画は必要です。

なお、厚生労働省としては今回の提案を踏まえ、例えば、県計画とは別の計画を作成しているなど他の計画を別途作成している場合、当該計画が県計画を包括する内容であれば、県計画として添付することを可能とするなど、県計画策定に係る事務等の負担軽減策を令和 3 年度末までに検討予定です。

## 各府省からの第 1 次回答を踏まえた提案団体からの見解

国計画には、「都道府県及び市町村は、国、採血事業者等の関係者の協力を得て、～略～、献血への参加を促進する。」との記載があり、県計画がなくとも、市町村や採血事業者と連携が取れ、医療関係者、協力団体を含めた会議の開催もできるため、協力を得ることは可能です。

また、採血事業者は、法第 6 条において献血の推進等に努めることとされており、法第 11 条第 1 項に基づき策定した献血受入計画に記載された献血量確保のための取組を実施しています。その上で、都道府県は、法第 11 条第 7 項において献血受入計画の円滑な実施に協力しなければならないとされており、これらの法制度によって、県計画がなくとも、血液の安定供給に係る支障は生じえないと考えます。さらに、国計画には、献血推進のための施策として、キャンペーン実施手段などの記載があり、これらに従った効果的な献血推進の実施は可能です。

献血推進施策の進捗状況の確認・評価及び見直しについても、国の基本方針第四の四に、「国及び地方公共団体は、～略～、献血推進施策の見直しを行うこととする。」との記載があり、県計画に依らず実施可能です。

少子高齢化が進む中、献血可能人口は減少しており、将来にわたり必要な血液を確保するためには、若年層の献血者の確保が課題です。特に、献血可能年齢となる高校生に献血の必要性を理解してもらうことが大切であり、負担軽減により得られた労力を高校生献血学習を中心とした啓発に費やしたいと考えます。

県計画策定に係る事務等の負担軽減策を検討予定との御回答ですが、この場合でも県として計画を作成することによりは変わりなく、事務等の負担軽減にはつながらないと考えます。

## 各府省からの第1次回答を踏まえた追加共同提案団体からの見解

—

## 地方六団体からの意見

### 【全国知事会】

都道府県献血推進計画に関しては、計画策定という手法に限らず、地方公共団体自らの工夫に基づく計画的な手法によることも可能であると考えられるため、具体的な実行手法は地方に委ねるよう、法令や政策実施の方法などの見直しを行うこと。

## 提案募集検討専門部会からの主な再検討の視点（重点事項）

○計画策定等の義務付けに関しては、法定された条項数が、過去10年間で約1.5倍に増加するなど、国会や全国知事会においても強い問題意識が示されているところであり、本提案に関しては、まずは法令上の対応を基本として見直しを検討いただきたい。

○都道府県が関係者と調整を図りながら必要な施策を計画的に講じることができれば、必ずしも都道府県に計画策定を義務付ける必要はないのではないか。少なくとも、毎年度策定する必要はないのではないかと。

○計画策定に係る都道府県の事務負担の状況を確認した上で、記載項目の簡素化など、計画策定に係る負担軽減策を検討いただきたい。

## 各府省からの第2次回答

国計画については、全体の基本方針を示すのみであり、各自治体の独自の取り組みについては、別途県計画で協力団体等にその内容や実施時期等をあらかじめ示し、協力を求める必要があります。また、都道府県は県計画の作成主体として、献血推進施策が効果的かつ計画的に実施できたかについて評価・見直しを行う必要もあります。

地域独自の献血推進施策を都道府県が主体となり、地域の実情に合わせて行うための計画の立案は地方自治の観点から必要と考えます。

また、法第5条に都道府県等は採血事業者による献血の受入が円滑に実施できるよう必要な措置を講じることが規定しています。その内容は地域の実情に応じて実施する必要があること、さらに、地域医療において血液確保は必要不可欠であることから、都道府県において他の医療関連施策とも連携した計画に基づく取り組みが安定供給の観点から必要です。

国計画で示した献血推進のキャンペーンは、我が国全体として行うものを示しています。具体的な取り組みについては、都道府県において独自の取り組みを組み合わせることで、より効果的な献血の推進になるものと考えます。

今般、県計画策定にかかる事務負担について、幾つかの都道府県(6自治体)に確認したところ、パブリックコメントを行っている県は無かったこと、また推進計画策定に関する推進協議会の開催頻度は年1回程度とのことで、県計画策定にあたって過剰な業務負担ではないとの回答でした。このため、業務を工夫していただければ、過剰な負担にはならないと考えております。

なお、県計画の毎年度策定の義務付けについては、平成14年に当時の採血法を改正する際、国会において、都道府県が積極的に献血の推進に関わり、採血事業者とともに取り組んでいく必要があるとして付記修正の上、成立したものです。このような立法経緯を踏まえると、行政府の立場として県計画の毎年度策定の義務付けの廃止の改正を行うことはできないことを申し添えます。

今後、厚生労働省としては今回の提案を踏まえ、例えば、他の計画が県計画を包括する内容であれば、県計画として添付することを可能とすることや、県計画を中期的な観点の事項と、毎年把握すべき事項に分け、年度によっては、県計画で提出する事項を大幅に簡素化する運用を行うなど、県計画策定に係る事務等の負担軽減策を令和3年度末までに検討予定です。

## 令和3年の地方からの提案等に関する対応方針（令和3年12月21日閣議決定）記載内容

### 5【厚生労働省】

(30)安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(昭31法160)

都道府県献血推進計画(10条5項)については、薬事・食品衛生審議会における今後の血液事業の在り方の検討の中で、計画の策定義務の廃止や都道府県がその地域の実情に応じて計画の期間を判断することを可能とすること等について検討し、令和4年度中に結論を得る。その結果に基づいて必要な措置を講ずる。また、当面

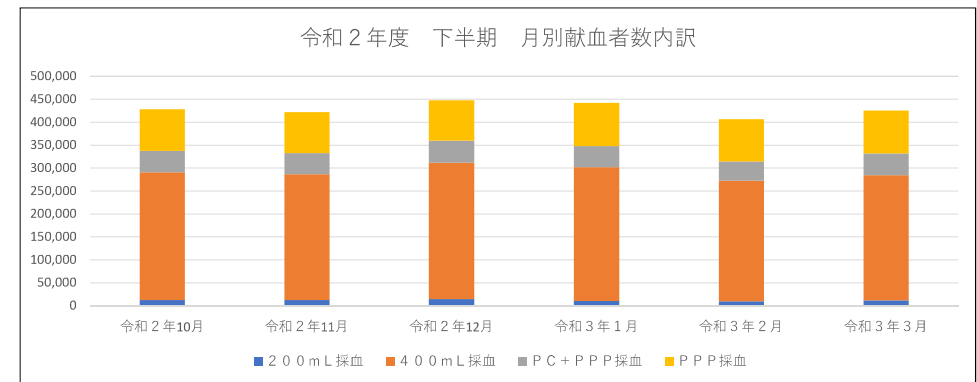
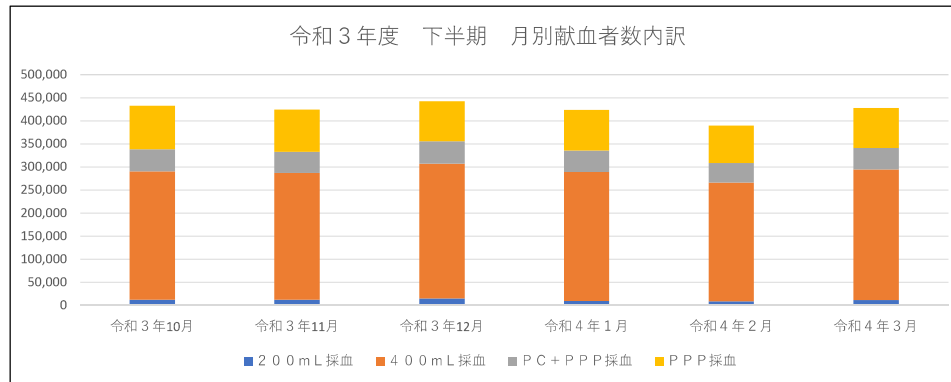
の措置として、政策的に関連の深い他の計画等と一体のものとして策定することが可能であること等を明確化し、都道府県に令和3年度中に通知する。

## 令和3年度下半期モニタリング結果について

## 1. 原料血漿の確保状況及び採血状況

(人)

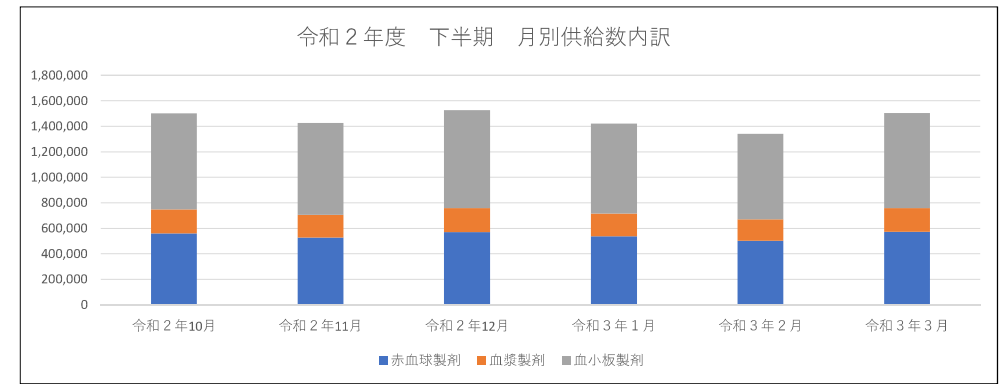
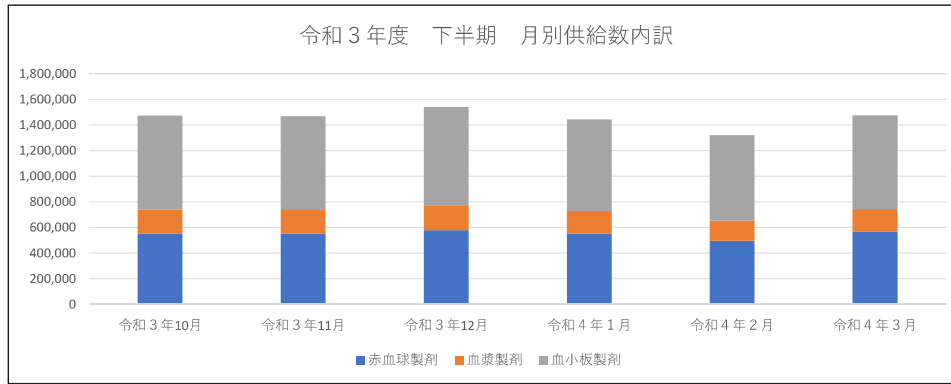
採血種別	10月			11月			12月			1月			2月			3月			下半期合計		
	令和3年10月	令和2年10月	差異	令和3年11月	令和2年11月	差異	令和3年12月	令和2年12月	差異	令和4年1月	令和3年1月	差異	令和4年2月	令和3年2月	差異	令和4年3月	令和3年3月	差異	令和3年度	令和2年度	差異
200mL採血	11,854	12,300	-446	12,050	11,973	77	14,593	14,528	65	9,446	10,331	-885	8,472	9,784	-1,312	11,610	11,685	-75	68,025	70,601	-2,576
400mL採血	278,325	278,284	41	274,408	274,529	-121	292,230	296,776	-4,546	279,452	291,611	-12,159	257,189	262,347	-5,158	282,661	272,701	9,960	1,664,265	1,676,248	-11,983
PC+PPP採血	47,784	46,752	1,032	46,230	45,498	732	48,754	48,436	318	46,309	45,713	596	42,322	42,332	-10	46,403	47,092	-689	277,802	275,823	1,979
PPP採血	94,618	90,578	4,040	91,467	89,491	1,976	86,523	87,570	-1,047	87,774	94,140	-6,366	81,583	91,600	-10,017	87,015	93,705	-6,690	528,980	547,084	-18,104
合計	432,581	427,914	4,667	424,155	421,491	2,664	442,100	447,310	-5,210	422,981	441,795	-18,814	389,566	406,063	-16,497	427,689	425,183	2,506	2,539,072	2,569,756	-30,684



2. 供給状況

(単位)

採血種別	10月			11月			12月			1月			2月			3月			下半年合計		
	令和3年10月	令和2年10月	差異	令和3年11月	令和2年11月	差異	令和3年12月	令和2年12月	差異	令和4年1月	令和3年1月	差異	令和4年2月	令和3年2月	差異	令和4年3月	令和3年3月	差異	令和3年度	令和2年度	差異
赤血球製剤	550,229	558,381	-8,152	550,871	527,221	23,650	576,844	568,936	7,908	551,117	535,681	15,436	495,653	500,814	-5,161	568,201	570,994	-2,793	3,292,915	3,262,027	30,888
血漿製剤	186,587	189,186	-2,599	184,852	175,970	8,882	190,268	188,735	1,533	176,025	177,763	-1,738	157,806	169,505	-11,699	174,309	186,285	-11,976	1,069,847	1,087,444	-17,597
血小板製剤	735,247	751,965	-16,718	731,371	721,566	9,805	772,687	768,460	4,227	713,970	705,697	8,273	665,010	669,422	-4,412	732,385	745,578	-13,193	4,350,670	4,362,688	-12,018
合計	1,472,063	1,499,532	-27,469	1,467,094	1,424,757	42,337	1,539,799	1,526,131	13,668	1,441,112	1,419,141	21,971	1,318,469	1,339,741	-21,272	1,474,895	1,502,857	-27,962	8,713,432	8,712,159	1,273



### 3. 令和3年度下半期実献血者におけるラブラッド会員の割合

※実献血者数については、各期間内における実献血者数を抽出している為、累計値と単月値は一致しない。

#### I. 令和3年度下半期 累計

会員区分	実献血者数		差異
	令和3年下半期	令和2年下半期	
ラブラッド会員	1,100,945	952,143	148,802
会員割合	64.0%	54.7%	
非会員	618,763	789,807	-171,044
非会員割合	36.0%	45.3%	
合計	1,719,708	1,741,950	-22,242

#### II. 令和3年度下半期 月別

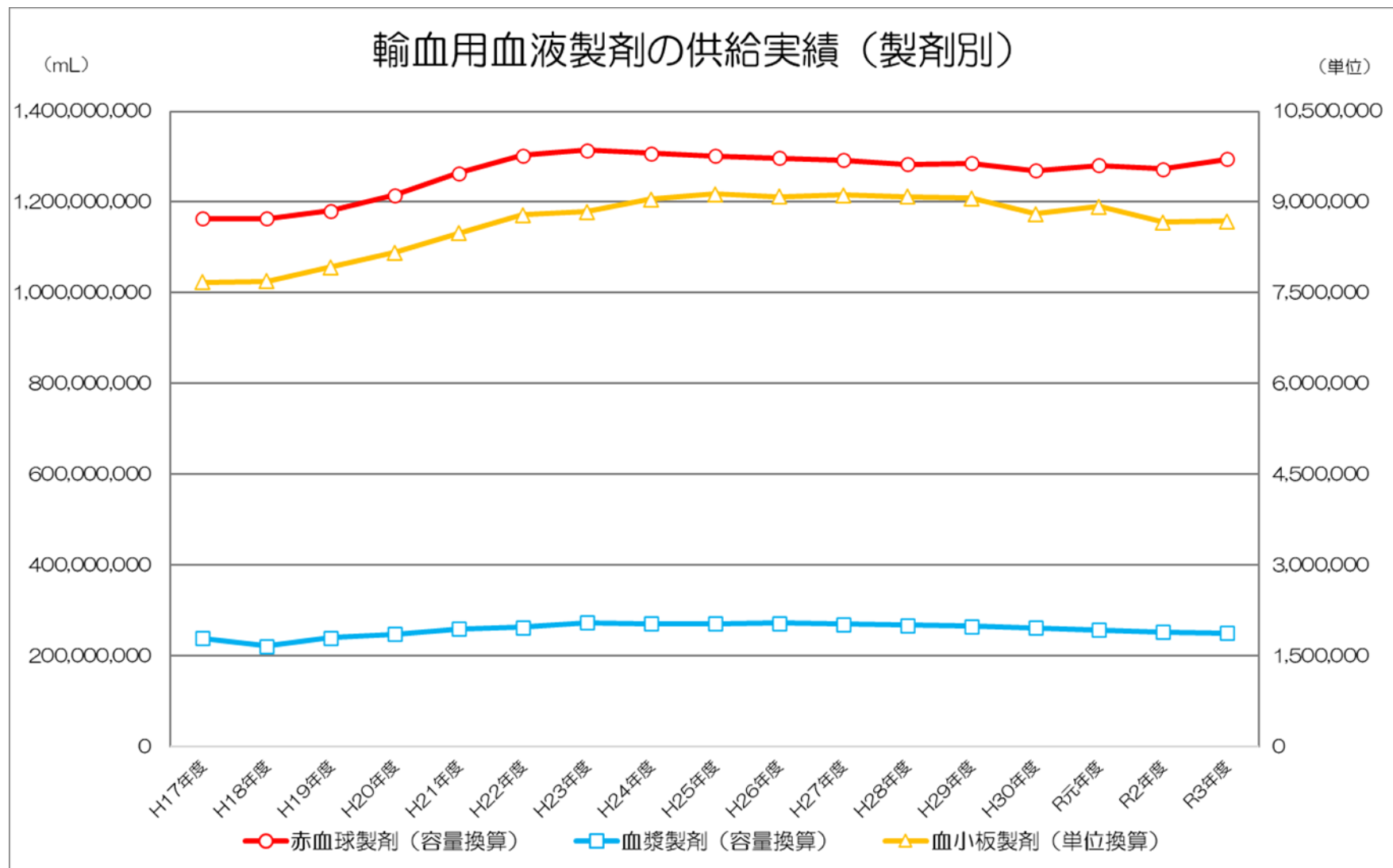
会員区分	実献血者数		差異	実献血者数		差異	実献血者数		差異	実献血者数		差異	実献血者数		差異			
	令和3年10月	令和2年10月		令和3年11月	令和2年11月		令和3年12月	令和2年12月		令和4年1月	令和3年1月		令和4年2月	令和3年2月		令和4年3月	令和3年3月	
ラブラッド会員	273,330	237,442	35,888	270,648	243,793	26,855	287,601	259,620	27,981	284,225	262,467	21,758	271,500	243,390	28,110	285,307	250,167	35,140
会員割合	68.2%	59.7%		68.4%	62.1%		69.5%	62.0%		72.2%	63.8%		74.1%	63.8%		71.6%	63.5%	
非会員	127,172	160,376	-33,204	125,270	148,696	-23,426	126,294	158,973	-32,679	109,540	148,627	-39,087	94,967	138,148	-43,181	113,042	143,718	-30,676
非会員割合	31.8%	40.3%		31.6%	37.9%		30.5%	38.0%		27.8%	36.2%		25.9%	36.2%		28.4%	36.5%	
合計	400,502	397,818	2,684	395,918	392,489	3,429	413,895	418,593	-4,698	393,765	411,094	-17,329	366,467	381,538	-15,071	398,349	393,885	4,464

## 献血の現状

1 輸血用血液製剤の供給実績(製剤別).....	1P
2 献血率の推移(年代別).....	2P
3 都道府県別・年代別献血者数及び献血率.....	3P~6P
4 複数回献血者及び献血Web会員サービス「ラブラッド」について.....	7P
5 年代別・男女別・回数別実献血者数.....	8P・9P
6 実献血者数(年代別、総数).....	10P
7 献血Web会員サービス「ラブラッド」の状況.....	11P
8 献血Web会員サービス「ラブラッド」 会員・非会員別献血協力状況(年代別平均献血回数).....	12P
9 年代別平均献血回数.....	13P
10 年代別実献血者数(構成比).....	14P
11 献血セミナー実施状況について.....	15P

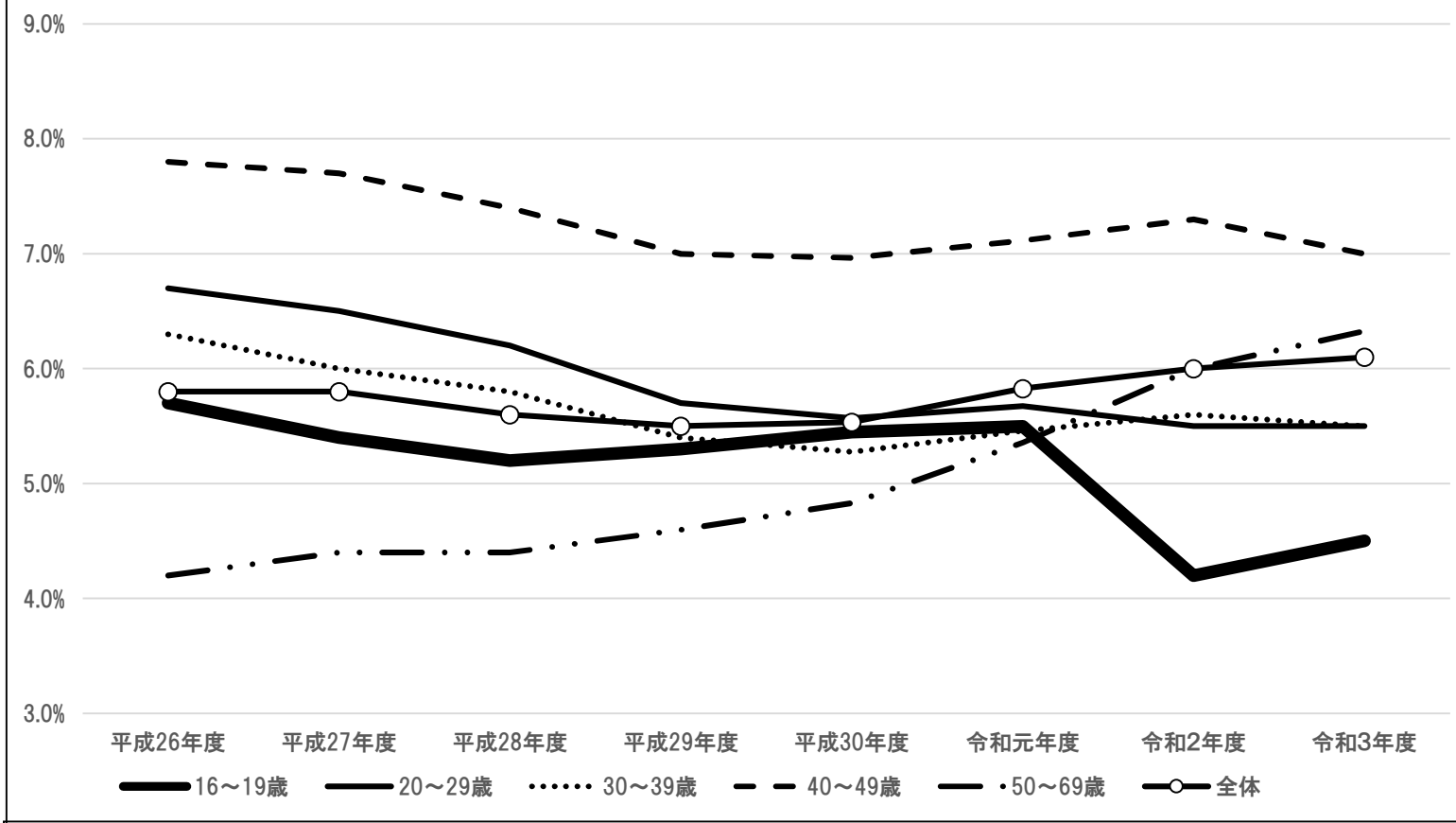
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならないこと。





※ 赤血球製剤及び血漿製剤は容量(mL)表記、血小板製剤は単位表記としている。  
 (血小板製剤は、濃度の異なる複数の規格が同一容量であることから、単位表記としている。)

献血率の推移(年代別)



令和3年度の献血率は全体で6.1%と、令和2年度から0.1%上昇している。  
10代については、前年度の4.2%から4.5%と0.3%上昇している。

## 令和2年度 都道府県別・年代別献血者数及び献血率

※血液事業年度報(令和2年度)より抜粋

都道府県	10代			20代			30代			40代			50代			60代		
	献血者数			献血者数			献血者数			献血者数			献血者数			献血者数		
	対前年度比	献血率		対前年度比	献血率		対前年度比	献血率		対前年度比	献血率		対前年度比	献血率		対前年度比	献血率	
北海道	10,785	72.4%	5.8%	35,278	93.1%	7.5%	40,010	101.4%	7.1%	68,178	103.2%	9.1%	68,577	107.9%	9.9%	35,805	111.1%	4.7%
北海道ブロック	10,785	72.4%	5.8%	35,278	93.1%	7.5%	40,010	101.4%	7.1%	68,178	103.2%	9.1%	68,577	107.9%	9.9%	35,805	111.1%	4.7%
青森	3,022	78.9%	6.4%	6,869	104.2%	6.8%	8,004	99.7%	6.2%	13,019	104.1%	7.7%	12,866	107.6%	7.5%	5,208	109.6%	2.6%
岩手	1,939	97.3%	4.2%	6,559	96.2%	6.6%	7,702	100.8%	6.1%	11,586	102.9%	7.1%	11,233	104.6%	7.0%	5,505	111.2%	2.9%
宮城	4,279	66.2%	4.8%	15,503	98.2%	6.8%	16,288	102.7%	5.9%	24,844	103.6%	7.5%	23,773	109.0%	8.2%	8,528	114.3%	2.7%
秋田	1,929	94.6%	5.9%	6,554	109.1%	9.5%	7,575	103.9%	8.2%	10,916	109.5%	8.8%	10,584	114.3%	8.4%	4,455	115.3%	2.7%
山形	2,121	100.5%	5.2%	5,764	98.2%	6.6%	7,428	99.6%	6.7%	10,729	102.3%	7.8%	11,096	109.8%	8.2%	4,303	116.0%	2.6%
福島	2,780	89.6%	3.7%	9,211	92.7%	5.4%	12,624	93.3%	6.3%	20,562	98.3%	8.3%	21,432	101.9%	8.9%	9,626	109.2%	3.3%
東北ブロック	16,070	82.3%	4.9%	50,460	98.9%	6.7%	59,621	99.7%	6.4%	91,656	102.8%	7.8%	90,984	107.2%	8.1%	37,625	112.1%	2.8%
茨城	6,278	93.0%	5.5%	13,605	105.3%	4.8%	16,415	103.4%	5.0%	27,899	101.6%	6.6%	28,520	109.5%	7.7%	12,759	111.5%	3.2%
栃木	9,386	104.5%	12.5%	12,266	104.3%	6.5%	16,005	106.9%	7.1%	25,803	108.0%	9.0%	23,303	114.5%	9.4%	9,435	127.3%	3.4%
群馬	5,460	83.6%	6.9%	11,293	100.6%	5.9%	14,562	101.9%	6.9%	26,071	99.7%	9.1%	25,732	111.4%	10.3%	9,181	113.6%	3.5%
埼玉	10,628	80.0%	3.8%	31,830	104.8%	4.1%	36,626	101.1%	4.2%	67,067	101.7%	5.8%	68,370	111.4%	7.0%	25,926	114.8%	2.9%
千葉	8,284	67.7%	3.5%	31,573	95.5%	4.8%	36,390	101.1%	4.9%	62,371	101.2%	6.4%	63,667	111.2%	7.7%	24,394	112.7%	3.2%
東京	16,947	60.5%	3.7%	95,864	90.0%	5.5%	104,149	99.0%	5.3%	142,513	95.8%	6.3%	139,474	102.7%	7.4%	46,242	108.1%	3.3%
神奈川	12,645	86.8%	3.7%	44,345	103.7%	4.5%	50,558	101.9%	4.6%	86,761	98.4%	5.9%	98,721	107.6%	7.6%	34,109	113.3%	3.3%
新潟	3,583	71.3%	4.3%	12,851	89.6%	6.7%	15,328	96.9%	6.5%	24,900	98.8%	8.2%	23,512	102.4%	8.3%	10,078	107.0%	3.1%
山梨	2,998	90.2%	9.0%	5,330	109.8%	6.8%	5,575	109.3%	6.6%	9,651	108.6%	8.6%	11,072	120.1%	10.0%	3,970	122.5%	3.5%
長野	2,833	101.6%	3.4%	10,069	103.8%	5.5%	12,628	106.5%	6.0%	22,361	101.7%	7.6%	23,011	108.8%	8.7%	8,402	111.6%	3.1%
関東甲信越ブロック	79,042	77.9%	4.4%	269,026	97.0%	5.1%	308,236	101.1%	5.1%	495,397	99.4%	6.5%	505,382	107.8%	7.7%	184,496	112.3%	3.2%
富山	1,625	69.6%	4.0%	5,601	103.3%	5.8%	6,139	97.7%	5.7%	10,833	96.7%	7.1%	9,825	104.0%	7.5%	3,445	106.3%	2.5%
石川	2,061	74.7%	4.5%	5,987	94.2%	5.3%	7,043	96.9%	5.8%	13,170	100.0%	7.9%	12,328	109.7%	8.8%	4,597	105.4%	3.2%
福井	926	67.8%	3.0%	3,413	88.4%	4.6%	4,575	96.3%	5.5%	7,444	92.8%	7.0%	8,768	101.2%	9.0%	3,986	110.5%	3.8%
岐阜	2,636	76.6%	3.2%	8,257	101.1%	4.2%	10,056	99.1%	4.7%	19,665	99.5%	6.8%	20,102	107.1%	7.8%	8,024	107.5%	3.0%
静岡	5,847	78.7%	4.1%	15,872	100.9%	4.6%	21,471	99.8%	5.3%	36,835	101.4%	6.9%	36,964	109.2%	7.7%	14,262	114.0%	2.9%
愛知	12,303	83.7%	4.1%	45,744	97.9%	5.4%	48,968	100.3%	5.2%	80,067	100.7%	6.9%	81,104	112.5%	8.3%	27,065	111.5%	3.2%
三重	1,907	91.8%	2.6%	7,586	111.1%	4.3%	10,297	108.0%	5.3%	18,733	105.9%	7.2%	19,068	112.6%	8.2%	6,401	120.1%	2.8%
東海北陸ブロック	27,305	80.1%	3.8%	92,460	99.3%	5.0%	108,549	100.2%	5.3%	186,747	100.6%	7.0%	188,159	110.0%	8.1%	67,780	111.5%	3.1%

## 令和2年度 都道府県別・年代別献血者数及び献血率

※血液事業年度報(令和2年度)より抜粋

都道府県	10代		20代			30代			40代			50代			60代			
	献血者数		献血者数			献血者数			献血者数			献血者数			献血者数			
	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率		
滋賀	2,534	95.7%	4.2%	6,305	101.7%	4.3%	8,759	105.4%	5.2%	14,351	101.5%	6.7%	15,009	113.9%	8.5%	6,218	111.1%	3.6%
京都	3,818	70.9%	3.9%	16,990	95.1%	6.4%	17,539	103.5%	6.3%	29,512	105.8%	7.8%	33,438	113.6%	10.3%	14,270	111.2%	4.7%
大阪	14,068	78.1%	4.1%	59,864	94.5%	6.2%	61,324	100.9%	6.0%	103,574	99.3%	7.6%	115,154	109.0%	9.8%	42,863	110.6%	4.3%
兵庫	7,218	70.1%	3.3%	28,315	96.6%	5.2%	34,024	103.0%	5.6%	59,048	101.9%	7.2%	61,561	113.5%	8.4%	26,927	114.6%	3.9%
奈良	1,884	94.2%	3.5%	5,884	93.9%	4.7%	7,460	97.8%	5.4%	12,906	97.6%	6.8%	14,380	107.7%	8.1%	7,209	116.0%	4.0%
和歌山	1,936	64.9%	5.4%	5,387	97.5%	6.5%	6,853	107.2%	7.2%	11,545	102.6%	9.0%	13,060	111.4%	10.5%	6,281	113.7%	4.8%
近畿ブロック	31,458	76.1%	3.9%	122,745	95.5%	5.8%	135,959	102.2%	5.9%	230,936	101.0%	7.5%	252,602	111.0%	9.3%	103,768	112.3%	4.2%
鳥取	615	63.5%	2.8%	2,942	94.7%	6.1%	4,412	101.2%	7.4%	6,994	102.1%	9.4%	6,084	107.0%	9.1%	2,448	119.6%	3.0%
島根	499	55.9%	1.9%	2,648	97.5%	4.7%	3,612	101.9%	5.3%	6,613	111.3%	7.7%	6,336	113.8%	8.1%	2,883	118.0%	3.0%
岡山	2,684	62.1%	3.5%	10,370	91.8%	5.5%	13,064	100.4%	6.3%	22,815	102.8%	8.5%	21,997	112.3%	9.8%	8,905	118.1%	3.7%
広島	4,378	67.4%	4.0%	17,168	92.1%	6.1%	19,373	92.3%	6.2%	34,470	95.0%	8.4%	34,714	103.0%	10.1%	13,219	107.7%	3.7%
山口	1,660	72.9%	3.2%	5,744	93.4%	5.0%	8,123	103.9%	6.0%	15,027	107.3%	8.2%	15,531	113.3%	9.6%	6,828	107.6%	3.5%
徳島	744	76.5%	2.7%	3,204	90.5%	5.1%	4,835	98.6%	6.2%	8,034	99.0%	8.0%	7,820	115.0%	8.6%	3,892	118.4%	3.5%
香川	1,339	69.8%	3.5%	4,208	95.5%	4.7%	5,993	103.5%	5.7%	10,687	104.6%	7.6%	10,385	111.0%	9.0%	4,805	114.4%	3.7%
愛媛	2,447	77.6%	4.7%	8,401	106.8%	7.2%	8,719	103.1%	6.2%	14,514	104.2%	7.8%	14,160	111.2%	8.4%	5,778	112.0%	3.0%
高知	1,002	88.3%	3.9%	4,173	101.2%	7.5%	5,180	110.6%	7.6%	8,252	110.2%	8.6%	7,335	109.8%	8.5%	3,485	114.7%	3.4%
中四国ブロック	15,368	69.4%	3.6%	58,858	95.2%	5.8%	73,311	99.7%	6.2%	127,406	101.9%	8.3%	124,362	109.3%	9.3%	52,243	112.7%	3.5%
福岡	8,560	64.7%	4.3%	28,765	94.5%	5.4%	35,482	103.4%	5.8%	58,220	104.2%	7.9%	56,885	111.4%	9.2%	24,961	111.0%	3.8%
佐賀	1,313	100.2%	3.9%	4,307	108.1%	5.7%	6,049	111.9%	6.8%	10,016	113.0%	9.4%	9,061	114.9%	9.1%	4,403	117.6%	3.7%
長崎	2,404	85.5%	4.7%	6,897	97.8%	6.2%	9,710	101.7%	7.1%	15,038	102.8%	8.8%	14,539	108.0%	8.5%	6,359	111.5%	3.1%
熊本	3,838	81.1%	5.7%	9,326	95.0%	6.0%	12,683	100.3%	6.6%	20,917	105.3%	9.3%	20,512	111.4%	9.6%	9,793	109.8%	3.8%
大分	1,147	61.8%	2.6%	5,947	92.5%	5.9%	8,295	97.4%	6.9%	14,769	104.6%	9.7%	13,454	110.4%	9.9%	6,047	114.3%	3.6%
宮崎	1,142	62.9%	2.7%	5,038	99.6%	5.7%	6,704	103.0%	5.9%	11,677	109.3%	8.3%	11,563	113.7%	8.8%	5,575	114.2%	3.4%
鹿児島	2,096	78.2%	3.4%	8,430	92.8%	6.4%	11,877	97.8%	6.9%	17,753	100.6%	8.8%	17,160	106.4%	8.6%	7,699	111.5%	3.1%
沖縄	2,939	76.3%	4.4%	7,655	100.1%	4.9%	11,357	99.0%	6.1%	16,120	100.7%	7.7%	12,792	114.3%	7.0%	4,002	114.3%	2.1%
九州ブロック	23,439	72.6%	4.2%	76,365	96.0%	5.6%	102,157	101.6%	6.3%	164,510	104.3%	8.5%	155,966	111.0%	8.9%	68,839	112.1%	3.4%
全国	203,467	76.5%	4.2%	705,192	96.7%	5.5%	827,843	101.0%	5.6%	1,364,830	101.1%	7.3%	1,386,032	109.1%	8.4%	550,556	112.1%	3.4%

### 令和3年度 都道府県別・年代別献血者数及び献血率

※血液事業年度報(令和3年度)より抜粋

都道府県	10代			20代			30代			40代			50代			60代		
	献血者数			献血者数			献血者数			献血者数			献血者数			献血者数		
	対前年度比	献血率		対前年度比	献血率		対前年度比	献血率		対前年度比	献血率		対前年度比	献血率		対前年度比	献血率	
北海道	12,090	112.1%	6.7%	35,586	100.9%	7.7%	38,027	95.0%	7.0%	65,481	96.0%	8.9%	70,804	103.2%	10.2%	37,414	104.5%	5.1%
北海道ブロック	12,090	112.1%	6.7%	35,586	100.9%	7.7%	38,027	95.0%	7.0%	65,481	96.0%	8.9%	70,804	103.2%	10.2%	37,414	104.5%	5.1%
青森	2,786	92.2%	6.2%	6,593	96.0%	6.7%	7,466	93.3%	6.1%	12,361	94.9%	7.4%	12,872	100.0%	7.5%	5,584	107.2%	2.9%
岩手	2,137	110.2%	4.8%	6,267	95.5%	6.4%	7,193	93.4%	5.9%	11,154	96.3%	7.0%	11,743	104.5%	7.4%	5,987	108.8%	3.3%
宮城	4,518	105.6%	5.3%	14,907	96.2%	6.6%	15,434	94.8%	5.8%	24,178	97.3%	7.3%	24,607	103.5%	8.4%	9,903	116.1%	3.2%
秋田	1,745	90.5%	5.5%	5,737	87.5%	8.5%	7,022	92.7%	7.9%	10,345	94.8%	8.4%	10,470	98.9%	8.4%	4,821	108.2%	3.1%
山形	2,225	104.9%	5.6%	5,777	100.2%	6.7%	7,346	98.9%	6.8%	10,524	98.1%	7.7%	11,376	102.5%	8.5%	4,759	110.6%	3.0%
福島	2,984	107.3%	4.2%	9,330	101.3%	5.6%	11,979	94.9%	6.1%	19,809	96.3%	8.1%	21,829	101.9%	9.2%	10,326	107.3%	3.7%
東北ブロック	16,395	102.0%	5.2%	48,611	96.3%	6.5%	56,440	94.7%	6.2%	88,371	96.4%	7.6%	92,897	102.1%	8.3%	41,380	110.0%	3.2%
茨城	5,839	93.0%	5.3%	13,511	99.3%	4.8%	15,589	95.0%	4.8%	26,903	96.4%	6.4%	30,192	105.9%	8.0%	13,569	106.3%	3.5%
栃木	9,846	104.9%	13.4%	12,598	102.7%	6.8%	15,594	97.4%	7.1%	24,763	96.0%	8.7%	24,096	103.4%	9.6%	10,078	106.8%	3.8%
群馬	5,851	107.2%	7.6%	11,127	98.5%	5.8%	14,038	96.4%	6.8%	24,472	93.9%	8.7%	27,348	106.3%	10.7%	10,363	112.9%	4.1%
埼玉	10,376	97.6%	3.8%	31,644	99.4%	4.0%	35,820	97.8%	4.1%	62,881	93.8%	5.5%	71,888	105.1%	7.1%	28,333	109.3%	3.3%
千葉	9,239	111.5%	4.0%	32,408	102.6%	4.9%	34,902	95.9%	4.7%	59,554	95.5%	6.2%	67,801	106.5%	7.9%	26,588	109.0%	3.6%
東京	21,481	126.8%	4.9%	100,955	105.3%	5.8%	102,981	98.9%	5.3%	139,139	97.6%	6.2%	150,966	108.2%	7.7%	52,736	114.0%	3.8%
神奈川	12,295	97.2%	3.7%	44,785	101.0%	4.5%	47,997	94.9%	4.4%	80,889	93.2%	5.6%	102,382	103.7%	7.6%	36,947	108.3%	3.7%
新潟	3,726	104.0%	4.7%	12,885	100.3%	6.8%	14,992	97.8%	6.6%	25,281	101.5%	8.4%	25,622	109.0%	9.1%	11,374	112.9%	3.6%
山梨	2,962	98.8%	9.2%	5,177	97.1%	6.7%	5,513	98.9%	6.7%	8,917	92.4%	8.1%	11,172	100.9%	9.9%	4,623	116.4%	4.2%
長野	2,870	101.3%	3.6%	9,967	99.0%	5.5%	11,859	93.9%	5.8%	20,555	91.9%	7.2%	23,590	102.5%	8.8%	9,371	111.5%	3.5%
関東甲信越ブロック	84,485	106.9%	4.9%	275,057	102.2%	5.2%	299,285	97.1%	5.1%	473,354	95.6%	6.4%	535,057	105.9%	8.0%	203,982	110.6%	3.7%
富山	1,661	102.2%	4.3%	5,729	102.3%	6.0%	6,016	98.0%	5.7%	10,245	94.6%	6.8%	10,000	101.8%	7.5%	3,749	108.8%	2.8%
石川	1,937	94.0%	4.3%	6,054	101.1%	5.4%	6,806	96.6%	5.8%	12,018	91.3%	7.4%	12,801	103.8%	8.9%	4,945	107.6%	3.5%
福井	935	101.0%	3.1%	3,454	101.2%	4.7%	4,433	96.9%	5.4%	7,206	96.8%	6.9%	8,936	101.9%	9.2%	4,389	110.1%	4.3%
岐阜	2,764	104.9%	3.5%	7,643	92.6%	4.0%	9,678	96.2%	4.6%	18,725	95.2%	6.6%	21,281	105.9%	8.1%	8,967	111.8%	3.5%
静岡	6,121	104.7%	4.4%	16,115	101.5%	4.7%	21,261	99.0%	5.3%	35,361	96.0%	6.8%	39,824	107.7%	8.2%	15,868	111.3%	3.4%
愛知	12,059	98.0%	4.1%	44,518	97.3%	5.3%	45,971	93.9%	5.0%	74,834	93.5%	6.5%	84,964	104.8%	8.4%	30,386	112.3%	3.7%
三重	1,839	96.4%	2.7%	7,511	99.0%	4.3%	9,968	96.8%	5.2%	17,709	94.5%	7.0%	20,483	107.4%	8.6%	7,631	119.2%	3.4%
東海北陸ブロック	27,316	100.0%	3.9%	91,024	98.4%	4.9%	104,133	95.9%	5.2%	176,098	94.3%	6.7%	198,289	105.4%	8.4%	75,935	112.0%	3.5%

### 令和3年度 都道府県別・年代別献血者数及び献血率

※血液事業年度報(令和3年度)より抜粋

都道府県	10代		20代		30代		40代		50代		60代							
	献血者数		献血者数		献血者数		献血者数		献血者数		献血者数							
	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率	対前年度比	献血率						
滋賀	2,275	89.8%	3.9%	6,501	103.1%	4.5%	7,676	87.6%	4.7%	13,400	93.4%	6.4%	15,063	100.4%	8.3%	6,453	103.8%	3.9%
京都	3,937	103.1%	4.1%	17,220	101.4%	6.6%	16,405	93.5%	6.1%	27,158	92.0%	7.4%	33,457	100.1%	10.0%	15,036	105.4%	5.1%
大阪	14,665	104.2%	4.5%	61,273	102.4%	6.3%	59,319	96.7%	5.8%	96,733	93.4%	7.3%	118,761	103.1%	9.7%	46,267	107.9%	4.8%
兵庫	7,390	102.4%	3.5%	28,414	100.3%	5.3%	31,896	93.7%	5.4%	55,517	94.0%	6.9%	64,578	104.9%	8.6%	28,772	106.9%	4.3%
奈良	1,664	88.3%	3.2%	5,796	98.5%	4.7%	7,137	95.7%	5.3%	11,987	92.9%	6.5%	14,956	104.0%	8.3%	7,432	103.1%	4.3%
和歌山	1,950	100.7%	5.7%	5,137	95.4%	6.3%	6,450	94.1%	7.0%	10,799	93.5%	8.7%	12,831	98.2%	10.2%	6,344	101.0%	5.0%
近畿ブロック	31,881	101.3%	4.1%	124,341	101.3%	5.8%	128,883	94.8%	5.7%	215,594	93.4%	7.2%	259,646	102.8%	9.3%	110,304	106.3%	4.6%
鳥取	629	102.3%	3.0%	2,805	95.3%	5.9%	3,760	85.2%	6.5%	6,319	90.3%	8.5%	5,862	96.4%	8.8%	2,524	103.1%	3.2%
島根	502	100.6%	2.0%	2,554	96.5%	4.6%	3,496	96.8%	5.3%	6,162	93.2%	7.2%	6,378	100.7%	8.2%	3,192	110.7%	3.4%
岡山	2,108	78.5%	2.9%	10,290	99.2%	5.4%	12,521	95.8%	6.1%	22,147	97.1%	8.4%	22,829	103.8%	10.0%	9,633	108.2%	4.2%
広島	4,774	109.0%	4.5%	16,747	97.5%	6.0%	18,160	93.7%	5.9%	31,798	92.2%	7.9%	35,953	103.6%	10.2%	14,153	107.1%	4.2%
山口	1,989	119.8%	4.0%	5,985	104.2%	5.2%	7,349	90.5%	5.6%	13,968	93.0%	7.8%	15,650	100.8%	9.6%	6,904	101.1%	3.7%
徳島	667	89.7%	2.5%	3,172	99.0%	5.1%	4,655	96.3%	6.2%	7,825	97.4%	8.0%	8,213	105.0%	9.0%	4,033	103.6%	3.8%
香川	1,380	103.1%	3.7%	4,531	107.7%	5.1%	5,601	93.5%	5.5%	10,235	95.8%	7.4%	11,087	106.8%	9.4%	4,964	103.3%	4.0%
愛媛	2,381	97.3%	4.8%	8,179	97.4%	7.1%	8,048	92.3%	5.9%	13,559	93.4%	7.4%	14,474	102.2%	8.5%	6,150	106.4%	3.3%
高知	1,018	101.6%	4.1%	4,118	98.7%	7.4%	4,813	92.9%	7.3%	7,543	91.4%	8.1%	7,581	103.4%	8.8%	3,551	101.9%	3.6%
中四国ブロック	15,448	100.5%	3.7%	58,381	99.2%	5.8%	68,403	93.3%	6.0%	119,556	93.8%	7.9%	128,027	102.9%	9.5%	55,104	105.5%	3.8%
福岡	9,381	109.6%	4.9%	29,580	102.8%	5.6%	34,258	96.6%	5.7%	55,150	94.7%	7.5%	59,255	104.2%	9.4%	26,557	106.4%	4.2%
佐賀	1,244	94.7%	3.8%	4,253	98.7%	5.7%	5,643	93.3%	6.5%	9,590	95.7%	9.1%	9,556	105.5%	9.6%	4,741	107.7%	4.1%
長崎	1,996	83.0%	4.0%	6,815	98.8%	6.3%	9,351	96.3%	7.1%	14,480	96.3%	8.6%	15,349	105.6%	9.1%	6,706	105.5%	3.4%
熊本	3,676	95.8%	5.6%	9,358	100.3%	6.0%	11,752	92.7%	6.3%	19,374	92.6%	8.6%	20,467	99.8%	9.6%	10,435	106.6%	4.2%
大分	1,090	95.0%	2.6%	5,666	95.3%	5.7%	7,696	92.8%	6.6%	13,623	92.2%	9.1%	13,890	103.2%	10.2%	6,484	107.2%	4.1%
宮崎	1,256	110.0%	3.1%	4,993	99.1%	5.7%	6,499	96.9%	5.9%	11,786	100.9%	8.4%	12,399	107.2%	9.6%	6,402	114.8%	4.0%
鹿児島	1,884	89.9%	3.2%	8,167	96.9%	6.3%	11,331	95.4%	6.7%	17,142	96.6%	8.5%	17,809	103.8%	9.1%	8,254	107.2%	3.4%
沖縄	2,442	83.1%	3.7%	7,262	94.9%	4.7%	10,889	95.9%	6.0%	16,160	100.2%	7.7%	13,610	106.4%	7.4%	4,418	110.4%	2.4%
九州ブロック	22,969	98.0%	4.2%	76,094	99.6%	5.7%	97,419	95.4%	6.2%	157,305	95.6%	8.1%	162,335	104.1%	9.3%	73,997	107.5%	3.8%
全国	210,584	103.5%	4.5%	709,094	100.6%	5.5%	792,590	95.7%	5.5%	1,295,759	94.9%	7.0%	1,447,055	104.4%	8.6%	598,116	108.6%	3.9%

## 複数回献血者及び献血Web会員サービス「ラブラッド」について

- ・複数回献血者とは、年間2回以上献血する献血者であること。
- ・献血Web会員サービス「ラブラッド」会員とは、複数回献血に協力する意思があり、献血Web会員サービス「ラブラッド」へ登録した献血者であること。（電子メールアドレスを所有し、血液センターが検査履歴データを保有していること）

### 男女別・献血回数別実献血者数の推移(令和2年度～令和3年度)

#### 令和2年度

(単位:人)

性別	献 血 回 数																合計
	1回	比率	2回	比率	3回	比率	4回	比率	5回以上 ～10回以下	比率	11回以上 ～20回以下	比率	21回以上	比率	【再掲】 2回以上 (複数回)	比率	
男性	925,259	55.6%	396,704	23.8%	215,059	12.9%	23,222	1.4%	58,431	3.5%	42,425	2.5%	3,594	0.2%	739,435	44.4%	1,664,694
女性	581,331	67.1%	201,941	23.3%	26,625	3.1%	14,728	1.7%	30,641	3.5%	10,700	1.2%	793	0.1%	285,428	32.9%	866,759
小計	1,506,590	59.5%	598,645	23.6%	241,684	9.5%	37,950	1.5%	89,072	3.5%	53,125	2.1%	4,387	0.2%	1,024,863	40.5%	2,531,453

#### 令和3年度

(単位:人)

性別	献 血 回 数																合計
	1回	比率	2回	比率	3回	比率	4回	比率	5回以上 ～10回以下	比率	11回以上 ～20回以下	比率	21回以上	比率	【再掲】 2回以上 (複数回)	比率	
男性	894,001	54.2%	403,979	24.5%	224,037	13.6%	23,237	1.4%	57,778	3.5%	41,817	2.5%	3,673	0.2%	754,521	45.3%	1,648,522
女性	577,580	66.2%	211,738	24.3%	26,162	3.0%	14,770	1.7%	30,736	3.5%	10,858	1.2%	745	0.1%	295,009	33.8%	872,589
小計	1,471,581	58.4%	615,717	24.4%	250,199	9.9%	38,007	1.5%	88,514	3.5%	52,675	2.1%	4,418	0.2%	1,049,530	41.6%	2,521,111

献血回数において年1回の献血者が減少し、複数回の献血者比率が男女とも増加となった。このことから、令和2年度に引き続き、令和3年度も複数回献血の推進が図れたと考える。

## 令和2年度 年代別・男女別・回数別実献血者数

(単位:人)

年代	性別	献 血 回 数																合計	構成比率
		1回	比率	2回	比率	3回	比率	4回	比率	5回以上 ~10回以下	比率	11回以上 ~20回以下	比率	21回以上	比率	【再掲】 2回以上 (複数回)	比率		
10代	男性	64,961	77.4%	12,384	14.8%	4,165	5.0%	861	1.0%	1,244	1.5%	292	0.3%	13	0.0%	18,959	22.6%	83,920	/
	女性	53,156	77.2%	10,671	15.5%	2,647	3.8%	1,293	1.9%	977	1.4%	131	0.2%	2	0.0%	15,721	22.8%	68,877	
	小計	118,117	77.3%	23,055	15.1%	6,812	4.5%	2,154	1.4%	2,221	1.5%	423	0.3%	15	0.0%	34,680	22.7%	152,797	
20代	男性	164,039	66.7%	48,471	19.7%	20,485	8.3%	3,237	1.3%	6,507	2.6%	3,028	1.2%	101	0.0%	81,829	33.3%	245,868	/
	女性	125,268	70.4%	35,681	20.1%	6,423	3.6%	3,298	1.9%	5,912	3.3%	1,235	0.7%	32	0.0%	52,581	29.6%	177,849	
	小計	289,307	68.3%	84,152	19.9%	26,908	6.4%	6,535	1.5%	12,419	2.9%	4,263	1.0%	133	0.0%	134,410	31.7%	423,717	
30代	男性	173,797	59.4%	67,103	22.9%	31,762	10.8%	4,183	1.4%	9,637	3.3%	5,930	2.0%	367	0.1%	118,982	40.6%	292,779	/
	女性	96,277	66.9%	31,389	21.8%	5,019	3.5%	2,853	2.0%	6,325	4.4%	1,983	1.4%	87	0.1%	47,656	33.1%	143,933	
	小計	270,074	61.8%	98,492	22.6%	36,781	8.4%	7,036	1.6%	15,962	3.7%	7,913	1.8%	454	0.1%	166,638	38.2%	436,712	
40代	男性	236,970	52.4%	113,815	25.2%	62,419	13.8%	6,812	1.5%	17,733	3.9%	13,331	2.9%	962	0.2%	215,072	47.6%	452,042	/
	女性	137,444	66.2%	48,463	23.3%	6,184	3.0%	3,679	1.8%	8,573	4.1%	3,084	1.5%	179	0.1%	70,162	33.8%	207,606	
	小計	374,414	56.8%	162,278	24.6%	68,603	10.4%	10,491	1.6%	26,306	4.0%	16,415	2.5%	1,141	0.2%	285,234	43.2%	659,648	
50代	男性	207,710	48.9%	110,899	26.1%	67,352	15.9%	5,925	1.4%	16,956	4.0%	14,280	3.4%	1,425	0.3%	216,837	51.1%	424,547	/
	女性	126,644	63.6%	54,188	27.2%	4,996	2.5%	2,838	1.4%	7,013	3.5%	3,211	1.6%	327	0.2%	72,573	36.4%	199,217	
	小計	334,354	53.6%	165,087	26.5%	72,348	11.6%	8,763	1.4%	23,969	3.8%	17,491	2.8%	1,752	0.3%	289,410	46.4%	623,764	
60代	男性	77,782	47.0%	44,032	26.6%	28,876	17.4%	2,204	1.3%	6,354	3.8%	5,564	3.4%	726	0.4%	87,756	53.0%	165,538	/
	女性	42,542	61.4%	21,549	31.1%	1,356	2.0%	767	1.1%	1,841	2.7%	1,056	1.5%	166	0.2%	26,735	38.6%	69,277	
	小計	120,324	51.2%	65,581	27.9%	30,232	12.9%	2,971	1.3%	8,195	3.5%	6,620	2.8%	892	0.4%	114,491	48.8%	234,815	
合計		1,506,590		598,645		241,684		37,950		89,072		53,125		4,387		1,024,863		2,531,453	
構成比		59.5%		23.6%		9.5%		1.5%		3.5%		2.1%		0.2%		40.5%		100.0%	

※複数回献血者数:2020/4/1~2021/3/31までの実献血者



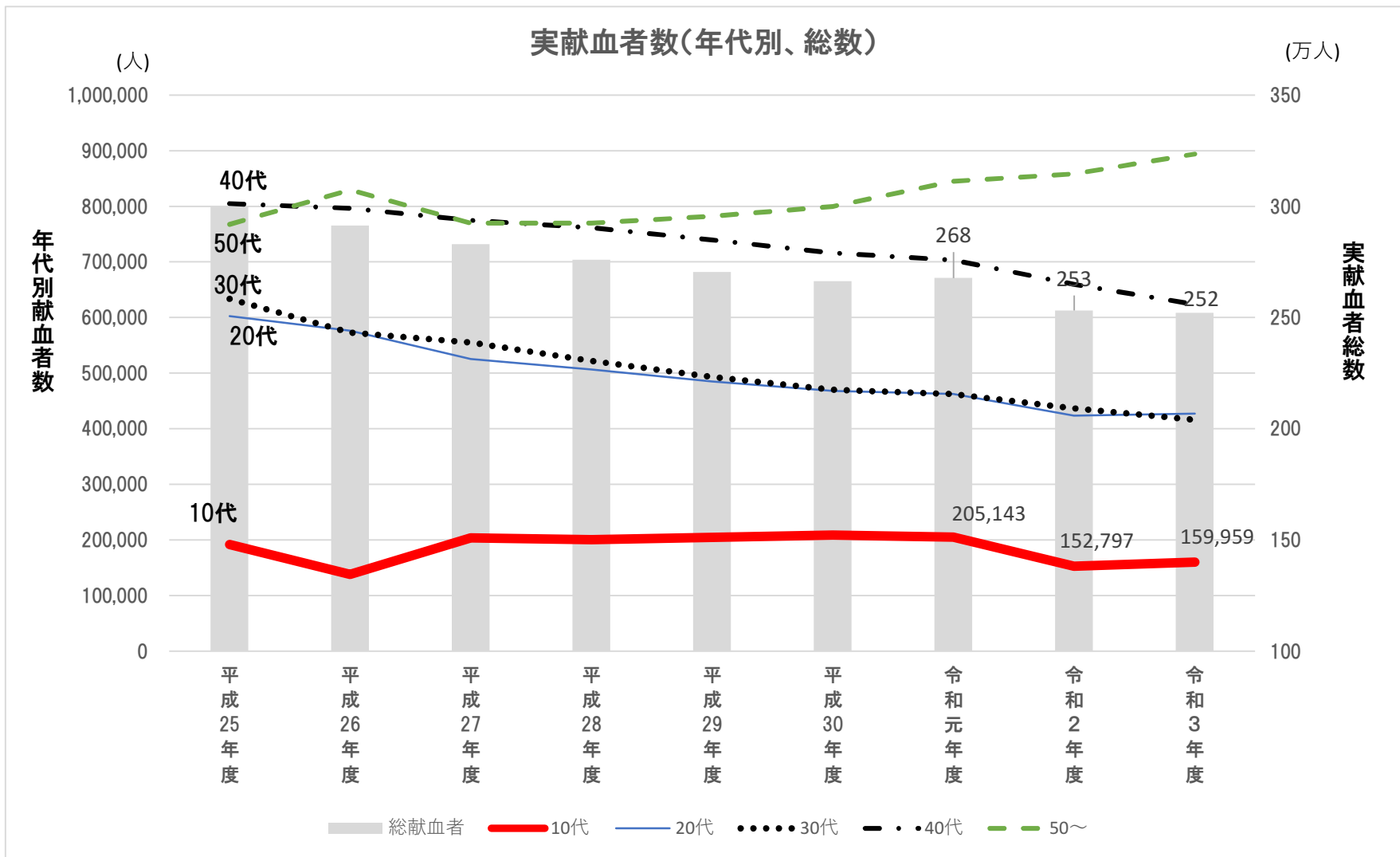
## 令和3年度 年代別・男女別・回数別実献血者数

(単位:人)

年代	性別	献 血 回 数														合計	構成比率		
		1回	比率	2回	比率	3回	比率	4回	比率	5回以上 ~10回以下	比率	11回以上 ~20回以下	比率	21回以上	比率			【再掲】 2回以上 (複数回)	比率
10代	男性	66,153	76.7%	13,335	15.5%	4,442	5.2%	823	1.0%	1,169	1.4%	271	0.3%	9	0.0%	20,049	23.3%	/	
	女性	57,161	77.5%	11,733	15.9%	2,588	3.5%	1,272	1.7%	866	1.2%	136	0.2%	1	0.0%	16,596	22.5%		
	小計	123,314	77.1%	25,068	15.7%	7,030	4.4%	2,095	1.3%	2,035	1.3%	407	0.3%	10	0.0%	36,645	22.9%	6.3%	
20代	男性	160,866	65.5%	50,185	20.4%	21,926	8.9%	3,280	1.3%	6,389	2.6%	2,791	1.1%	106	0.0%	84,677	34.5%	/	
	女性	127,019	70.0%	37,843	20.9%	6,300	3.5%	3,289	1.8%	5,768	3.2%	1,128	0.6%	24	0.0%	54,352	30.0%		
	小計	287,885	67.4%	88,028	20.6%	28,226	6.6%	6,569	1.5%	12,157	2.8%	3,919	0.9%	130	0.0%	139,029	32.6%	16.9%	
30代	男性	161,533	58.1%	65,476	23.6%	32,043	11.5%	4,093	1.5%	8,910	3.2%	5,502	2.0%	349	0.1%	116,373	41.9%	/	
	女性	90,504	65.5%	32,129	23.2%	4,862	3.5%	2,829	2.0%	6,084	4.4%	1,763	1.3%	74	0.1%	47,741	34.5%		
	小計	252,037	60.6%	97,605	23.5%	36,905	8.9%	6,922	1.7%	14,994	3.6%	7,265	1.7%	423	0.1%	164,114	39.4%	16.5%	
40代	男性	218,064	51.1%	110,629	25.9%	61,479	14.4%	6,555	1.5%	16,841	3.9%	12,309	2.9%	918	0.2%	208,731	48.9%	/	
	女性	127,726	64.8%	48,372	24.6%	5,794	2.9%	3,550	1.8%	8,395	4.3%	3,028	1.5%	150	0.1%	69,289	35.2%		
	小計	345,790	55.4%	159,001	25.5%	67,273	10.8%	10,105	1.6%	25,236	4.0%	15,337	2.5%	1,068	0.2%	278,020	44.6%	24.7%	
50代	男性	208,008	47.7%	116,697	26.7%	71,905	16.5%	6,110	1.4%	17,506	4.0%	14,761	3.4%	1,479	0.3%	228,458	52.3%	/	
	女性	130,855	62.7%	58,117	27.9%	5,215	2.5%	2,996	1.4%	7,498	3.6%	3,539	1.7%	329	0.2%	77,694	37.3%		
	小計	338,863	52.5%	174,814	27.1%	77,120	12.0%	9,106	1.4%	25,004	3.9%	18,300	2.8%	1,808	0.3%	306,152	47.5%	25.6%	
60代	男性	79,377	45.2%	47,657	27.1%	32,242	18.4%	2,376	1.4%	6,963	4.0%	6,183	3.5%	812	0.5%	96,233	54.8%	/	
	女性	44,315	60.2%	23,544	32.0%	1,403	1.9%	834	1.1%	2,125	2.9%	1,264	1.7%	167	0.2%	29,337	39.8%		
	小計	123,692	49.6%	71,201	28.6%	33,645	13.5%	3,210	1.3%	9,088	3.6%	7,447	3.0%	979	0.4%	125,570	50.4%	9.9%	
合計		1,471,581		615,717		250,199		38,007		88,514		52,675		4,418		1,049,530		2,521,111	
構成比		58.4%		24.4%		9.9%		1.5%		3.5%		2.1%		0.2%		41.6%		100.0%	

※複数回献血者数:2021/4/1~2022/3/31までの実献血者

献血回数2回以上の比率は、全世代において対昨年度の数値を上回っており、特に30代以上の比率の差(伸び)が大きい。



## 献血Web会員サービス「ラブラッド」の状況

献血Web会員(ラブラッド会員) 年代構成(令和3年3月末時点)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
合計	63,328	548,476	475,193	623,064	573,482	185,356	2,468,899
対前年増減数	3,169	82,897	82,942	91,312	124,521	48,913	433,754
構成比	2.6%	22.2%	19.2%	25.2%	23.2%	7.5%	100.0%

献血Web会員(ラブラッド会員) 年代構成(令和4年3月末時点)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
合計	81,626	640,002	564,465	705,414	713,304	250,597	2,955,408
対前年増減数	18,298	91,526	89,272	82,350	139,822	65,241	486,509
構成比	2.8%	21.7%	19.1%	23.9%	24.1%	8.5%	100.0%

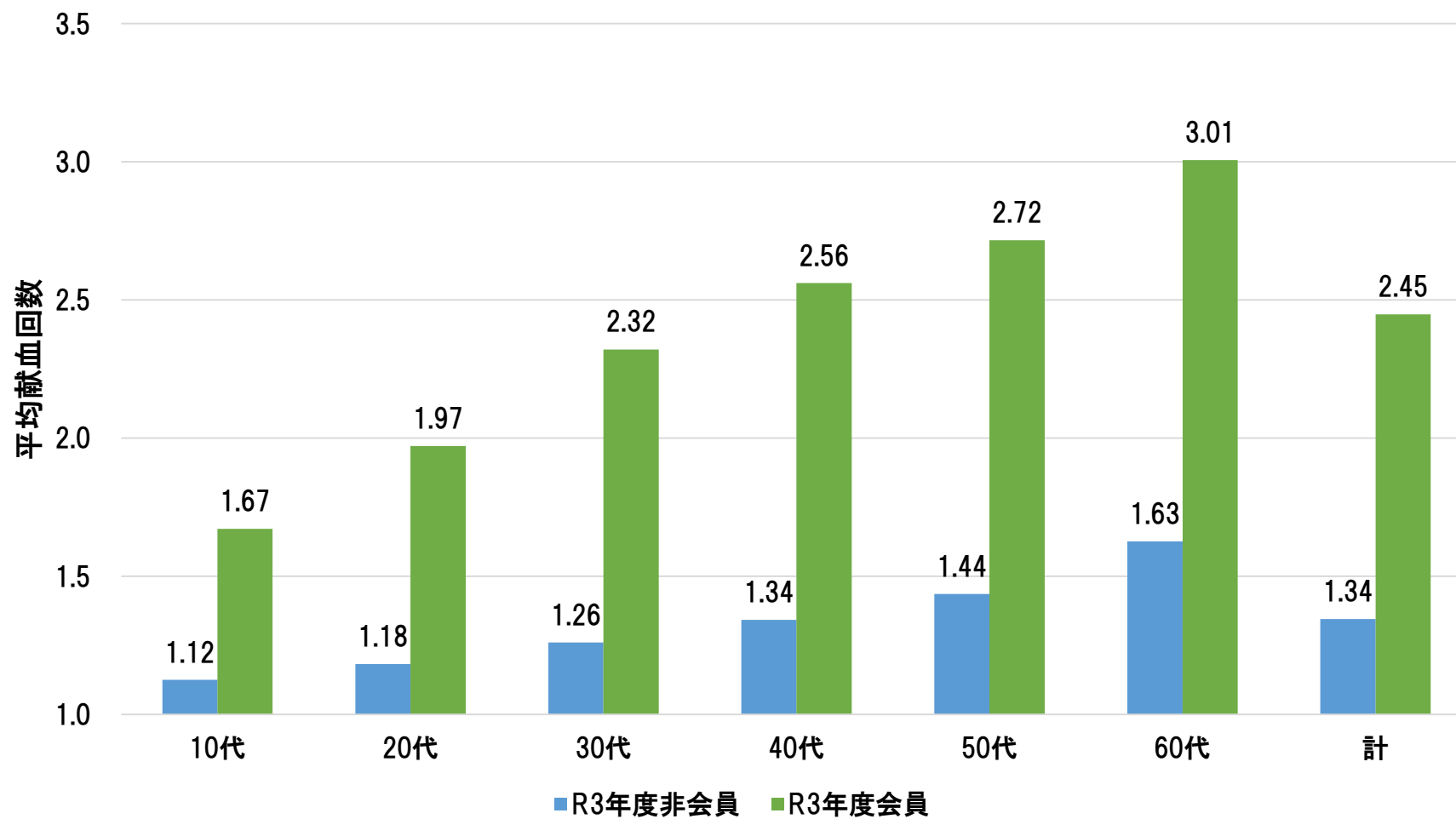
令和2年度 献血Web会員(ラブラッド会員) 献血回数別実献血者数

	献血回数								合計
	1回	2回	3回	4回	5回以上 ~10回以下	11回以上 ~20回以下	21回以上	2回以上 【再掲】	
会員数(人)	571,501	353,114	180,214	33,567	81,934	49,804	4,074	702,707	1,274,208
対前年増減数	70,750	54,678	40,940	2,521	8,353	10,681	1,784	118,957	189,707
構成比	44.9%	27.7%	14.1%	2.6%	6.4%	3.9%	0.3%	55.1%	

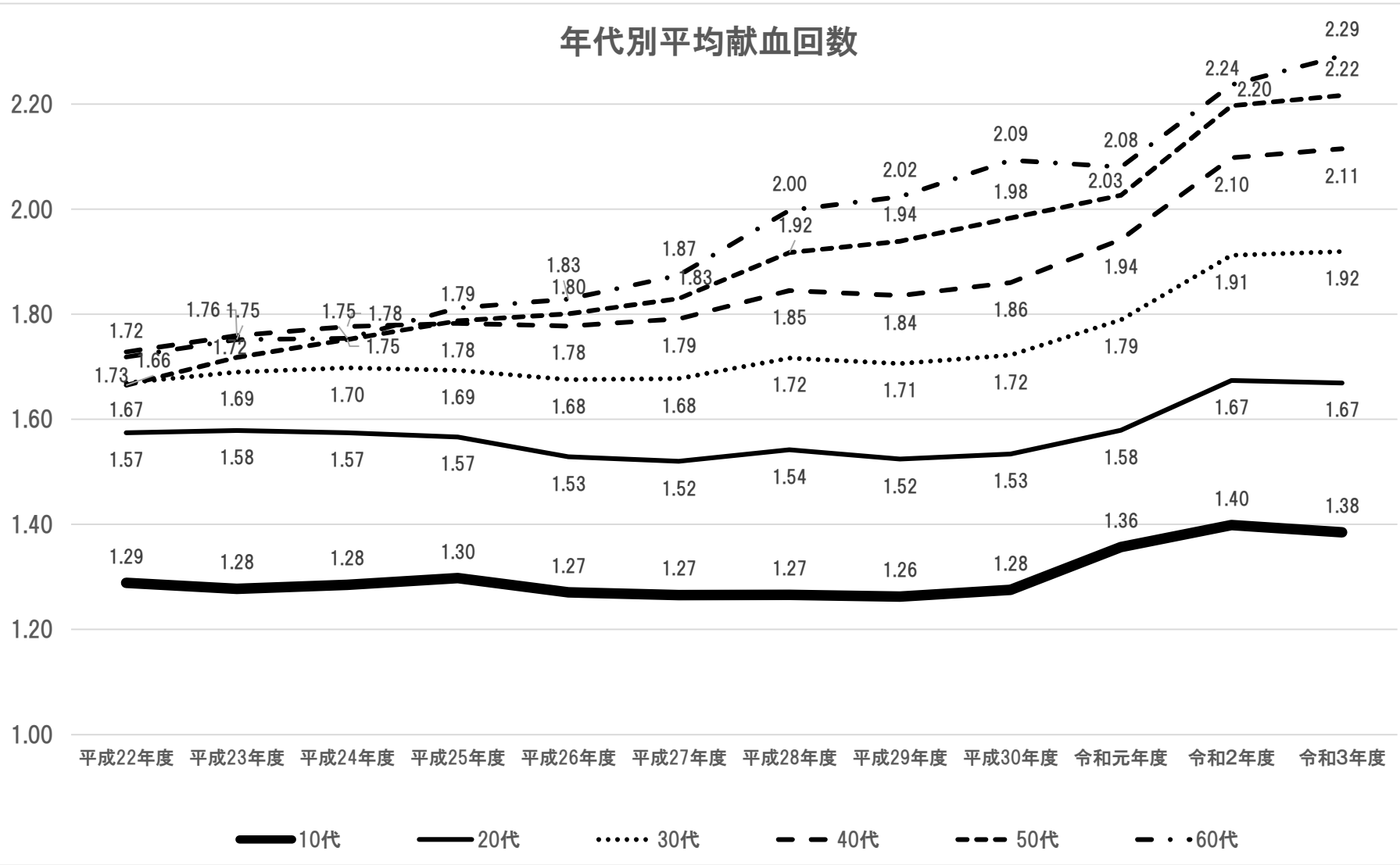
令和3年度 献血Web会員(ラブラッド会員) 献血回数別実献血者数

	献血回数								合計
	1回	2回	3回	4回	5回以上 ~10回以下	11回以上 ~20回以下	21回以上	2回以上 【再掲】	
会員数(人)	700,951	426,851	206,516	35,205	83,729	50,170	4,193	806,664	1,507,615
対前年増減数	129,450	73,737	26,302	1,638	1,795	366	119	103,957	233,407
構成比	46.5%	28.3%	13.7%	2.3%	5.6%	3.3%	0.3%	53.5%	

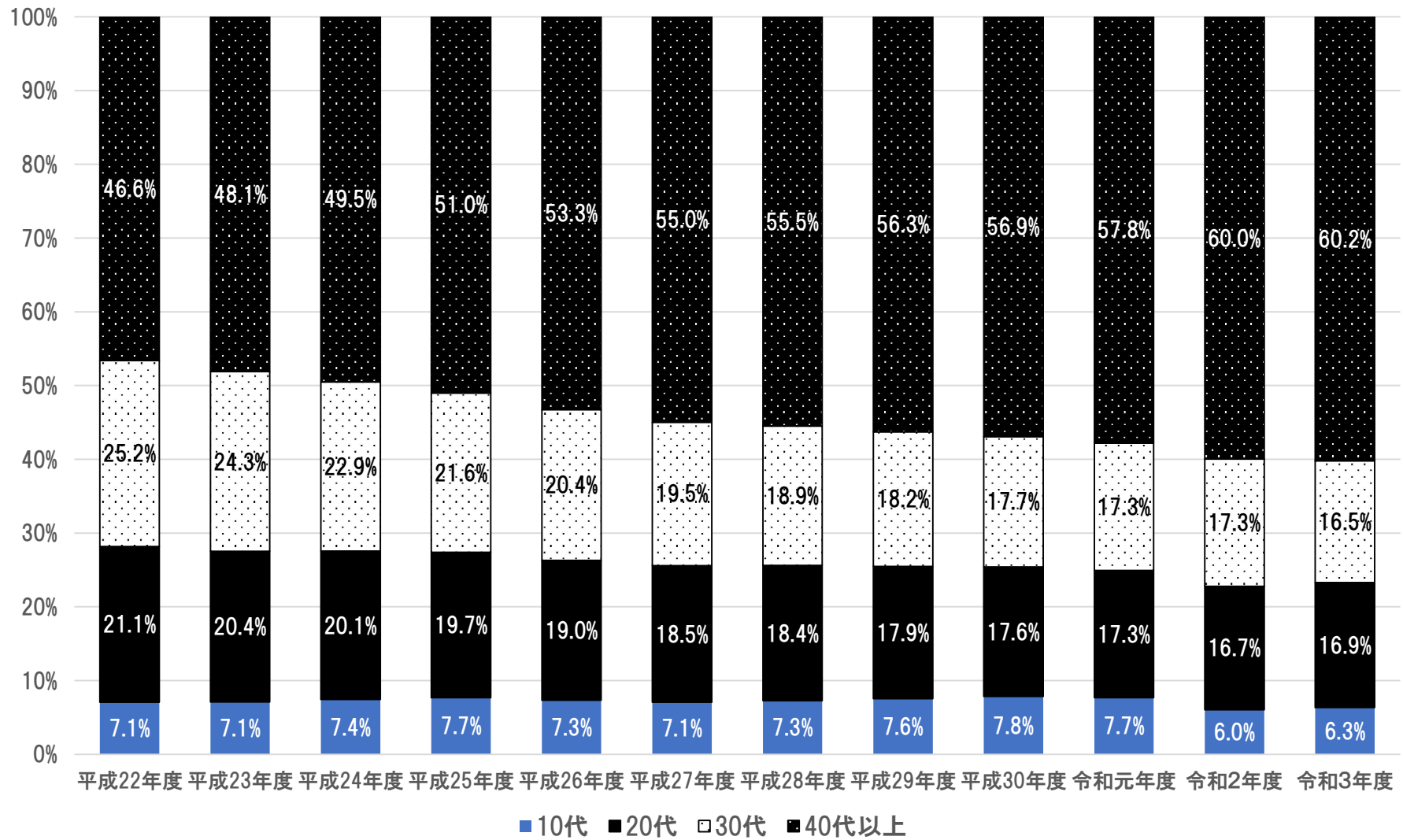
### 献血Web会員サービス「ラブラッド」会員・非会員別献血協力状況(年代別平均献血回数)」



### 年代別平均献血回数



年代別実献血者数(構成比)



## 献血セミナー実施状況について(令和元年度から令和3年度)

令和元年度「献血セミナー」実施状況について

対象者	学校等での開催実績				血液センター等での開催実績				合 計			
	実施回数		受講者数		実施回数		受講者数		実施回数		受講者数	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
小学生	98	88.3%	6,739	90.8%	133	70.4%	4,155	79.6%	231	77.0%	10,894	86.2%
中学生	110	57.6%	12,012	55.7%	112	105.7%	679	99.6%	222	74.7%	12,691	57.1%
高校生	792	95.0%	153,477	90.8%	126	99.2%	2,013	86.7%	918	95.5%	155,490	90.7%
専門学生	102	80.3%	10,098	96.4%	51	98.1%	1,258	86.5%	153	85.5%	11,356	95.2%
大学生	335	114.3%	17,730	98.5%	229	89.8%	2,611	94.5%	564	102.9%	20,341	97.9%
その他	513	86.4%	21,817	87.7%	246	118.8%	4,895	118.4%	759	94.8%	26,712	92.1%
合計	1,950	90.7%	221,873	88.2%	897	95.8%	15,611	94.2%	2,847	92.3%	237,484	88.6%

令和2年度「献血セミナー」実施状況について

対象者	学校等での開催実績				血液センター等での開催実績				合 計			
	実施回数		受講者数		実施回数		受講者数		実施回数		受講者数	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
小学生	45	45.9%	2,327	34.5%	6	4.5%	43	1.0%	51	22.1%	2,370	21.8%
中学生	62	56.4%	5,510	45.9%	6	5.4%	35	5.2%	68	30.6%	5,545	43.7%
高校生	511	64.5%	82,853	54.0%	36	28.6%	516	25.6%	547	59.6%	83,369	53.6%
専門学生	43	42.2%	1,858	18.4%	9	17.6%	447	35.5%	52	34.0%	2,305	20.3%
大学生	74	22.1%	5,560	31.4%	81	35.4%	620	23.7%	155	27.5%	6,180	30.4%
その他	173	33.7%	7,667	35.1%	17	6.9%	194	4.0%	190	25.0%	7,861	29.4%
合計	908	46.6%	105,775	47.7%	155	17.3%	1,855	11.9%	1,063	37.3%	107,630	45.3%

令和3年度「献血セミナー」実施状況について

対象者	学校等での開催実績				血液センター等での開催実績				合 計			
	実施回数		受講者数		実施回数		受講者数		実施回数		受講者数	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
小学生	63	140.0%	2,981	128.1%	6	100.0%	46	107.0%	69	135.3%	3,027	127.7%
中学生	90	145.2%	9,613	174.5%	4	66.7%	18	51.4%	94	138.2%	9,631	173.7%
高校生	521	102.0%	88,237	106.5%	76	211.1%	5,066	981.8%	597	109.1%	93,303	111.9%
専門学生	60	139.5%	5,985	322.1%	7	77.8%	155	34.7%	67	128.8%	6,140	266.4%
大学生	105	141.9%	6,552	117.8%	135	166.7%	1,677	270.5%	240	154.8%	8,229	133.2%
その他	243	140.5%	11,721	152.9%	31	182.4%	838	432.0%	274	144.2%	12,559	159.8%
合計	1,082	119.2%	125,089	118.3%	259	167.1%	7,800	420.5%	1,341	126.2%	132,889	123.5%

令和4年7月28日

日本赤十字社 血液事業本部

## 若年層の献血者について

1 令和3年度における高校生献血の現状について.....	1P・2P
2 16歳～18歳 初回献血者実績について.....	3P
3 職業別・採血種類別延べ献血者数(10～30代).....	4P・5P・6P



## 令和3年度における高校生献血の現状について

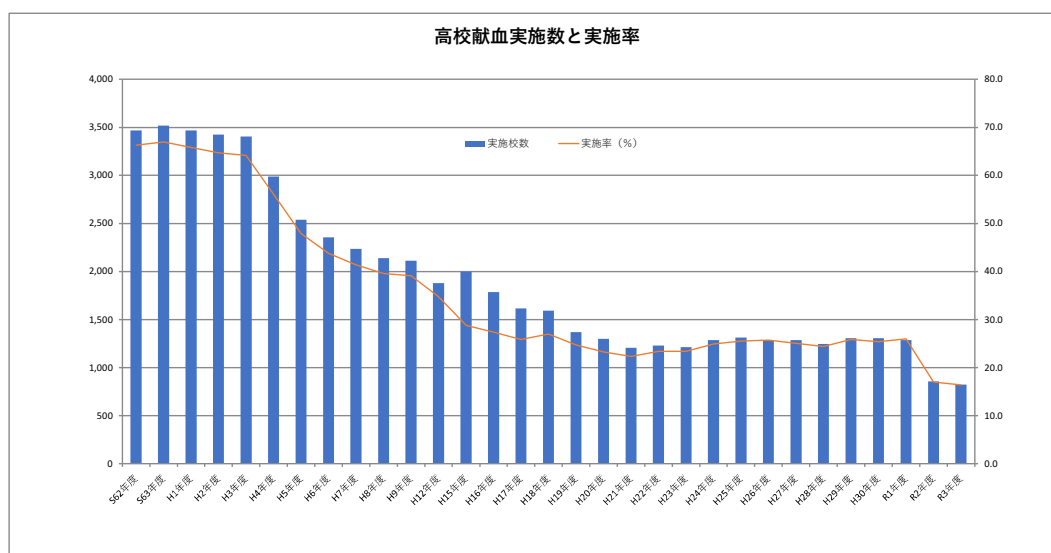
### (1)献血実績について

令和3年度における高校生の献血者数は、103,019人(前年度比97.6%)であった。また、献血場所別の献血者数については、献血バス・出張採血が54,863人(前年度比99.0%)、献血ルーム・血液センターが48,156人(前年度比96.1%)であった。

(表1)高校生の献血場所別の献血者数 (単位:人)

	献血バス 出張採血	献血ルーム 血液センター	合計
平成27年度	63,720	49,477	113,197
平成28年度	61,899	48,546	110,445
平成29年度	64,404	50,930	115,334
平成30年度	66,859	54,607	121,466
令和元年度	66,877	54,391	121,268
令和2年度	55,414	50,127	105,541
令和3年度	54,863	48,156	103,019

(グラフ1)高等学校での献血実施状況について



※令和3年度の高等学校設置数は全国で5,031校中、献血実施校数は824校(前年度比96.3%)であった。  
 ※厚生労働省を通じて全日本教職員組合養護教員部からの調査依頼に基づいて調査・報告していたため、平成4年度、平成11年度、平成13年度、平成14年度は、調査未実施である。

(2) 高校生の初回献血者数について

ア 献血実施について

血液製剤の医療機関の需要の観点から、献血を推進するうえで400mL全血献血を基本とする。また、将来の献血推進の基盤となる若年層に対する献血推進が重要であることから、若年層の献血推進を実施している。

(表2) 初回献血者の実績(単位:人)

	200mL献血			400mL献血			合計
	16歳男女	17歳女性	計	17歳男性	18歳男女	計	
平成27年度	19,485	9,272	28,757	14,608	16,088	30,696	59,453
平成28年度	17,709	8,972	26,681	14,917	17,179	32,096	58,777
平成29年度	19,104	10,126	29,230	15,924	18,368	34,292	63,522
平成30年度	20,425	10,297	30,722	15,837	18,735	34,572	65,294
令和元年度	19,787	10,128	29,915	15,213	18,366	33,579	63,494
令和2年度	17,748	8,978	26,726	12,041	14,804	26,845	53,571
令和3年度	17,378	9,549	26,927	11,804	13,912	25,716	52,643

※17歳男性の400mL献血は、平成23年度より採血基準変更での導入となる。

※高校生の各受入施設の献血者数及び初回献血者数ともに、平成30年度は平成29年度に引き続き増加した。

イ 献血セミナーの実施について

平成24年から「学校における献血に触れ合う機会の受け入れについて(現:「高等学校等における献血に触れ合う機会の受け入れについて」)」を厚生労働省から文部科学省に通知し、学校関係者等に対して、日本赤十字社が実施している献血セミナー等を積極的に受け入れてもらえるよう、文部科学省を通じ、各都道府県あての依頼を令和2年度も行った。横断的な依頼は、学校教育の中で献血思想を普及啓発する上で重要となる。更に文部科学省、都道府県、教育委員会及び献血推進協議会等の関係機関との連携協力が献血セミナーを推進する上で極めて重要である。

また、同通知により献血セミナー全体の参加人数が飛躍的に増加している。ただし「高校での献血セミナー」に焦点を当てると平成27年度に参加人数が減少したが、平成28年度からは大幅に増加している。

令和元年度より献血セミナー全体の参加人数が減少しているが、新型コロナウイルスの影響により、実施を中止したことが大きく影響している。高校内での献血実施の推進はもとより、行動の契機となるよう「献血セミナー」の学校教育へ働きかける体制作りが必要である。

平成28年度からは、学生献血推進ボランティア(学生献血推進協議会等)による献血セミナーを開始した。

(表3) 献血セミナー参加者数

全体	参加人数	前年度比	高校生	参加人数	前年度比
平成27年度	179,785	113.6%	平成27年度	106,135	98.4%
平成28年度	205,682	114.4%	平成28年度	122,678	115.6%
平成29年度	254,183	123.6%	平成29年度	167,675	136.7%
平成30年度	251,440	98.9%	平成30年度	169,107	100.9%
令和元年度	221,873	88.2%	令和元年度	153,477	90.8%
令和2年度	105,775	47.7%	令和2年度	82,853	54.0%
令和3年度	125,089	118.3%	令和3年度	88,237	106.5%

## 16歳～18歳 初回献血者実績について

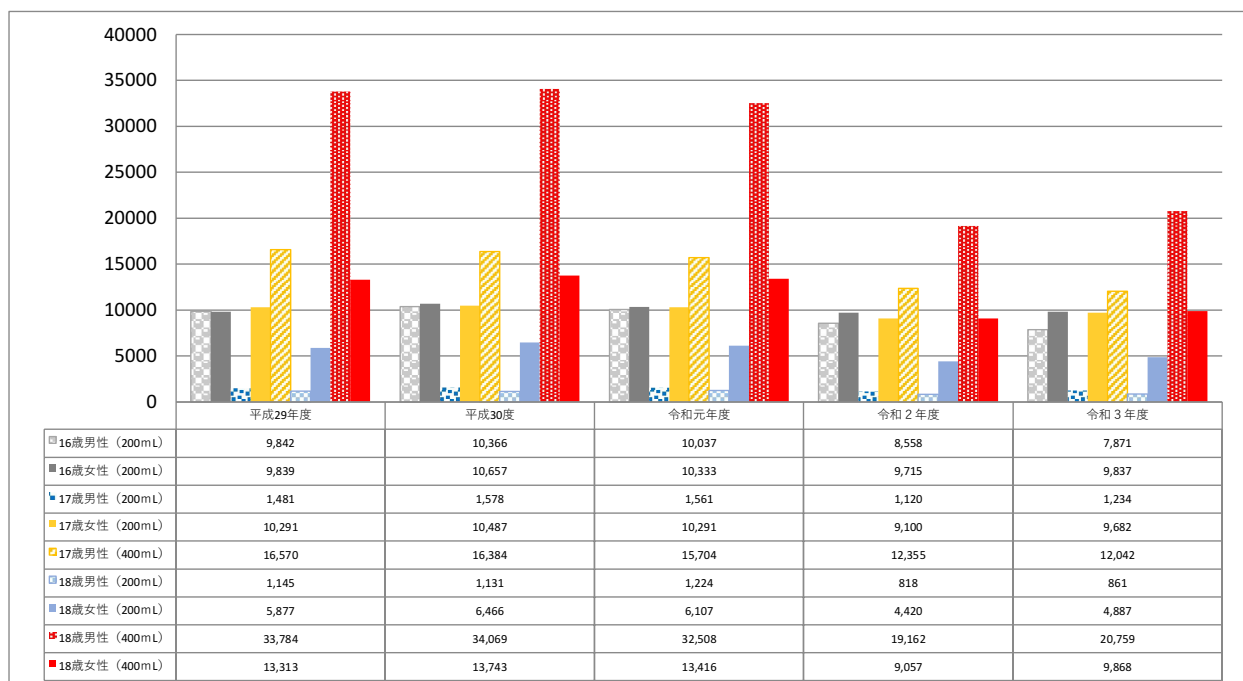
(表4)200mL初回献血者(単位:人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
16歳男性	12,536	13,762	13,430	11,922	10,888	91.3%
初回	9,842	10,366	10,037	8,558	7,871	92.0%
初回割合	78.5%	75.3%	74.7%	71.8%	72.3%	
16歳女性	13,485	15,038	14,549	13,893	13,967	100.5%
初回	9,839	10,657	10,333	9,715	9,837	101.3%
初回割合	73.0%	70.9%	71.0%	69.9%	70.4%	
17歳男性	2,252	2,410	2,604	1,869	1,875	100.3%
初回	1,481	1,578	1,561	1,120	1,234	110.2%
初回割合	65.8%	65.5%	59.9%	59.9%	65.8%	
17歳女性	19,643	21,097	21,157	18,715	19,382	103.6%
初回	10,291	10,487	10,291	9,100	9,682	106.4%
初回割合	52.4%	49.7%	48.6%	48.6%	50.0%	
18歳男性	1,593	1,583	1,693	1,180	1,172	99.3%
初回	1,145	1,131	1,224	818	861	105.3%
初回割合	71.9%	71.4%	72.3%	69.3%	73.5%	
18歳女性	9,941	10,967	10,964	8,187	8,876	108.4%
初回	5,877	6,466	6,107	4,420	4,887	110.6%
初回割合	59.1%	59.0%	55.7%	54.0%	55.1%	

(表5)400mL初回献血者(単位:人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
17歳男性	24,323	24,788	24,209	20,074	19,354	96.4%
初回	16,570	16,384	15,704	12,355	12,042	97.5%
初回割合	68.1%	66.1%	64.9%	61.5%	62.2%	
18歳男性	52,076	53,274	51,380	33,443	35,277	105.5%
初回	33,784	34,069	32,508	19,162	20,759	108.3%
初回割合	64.9%	64.0%	63.3%	57.3%	58.8%	
18歳女性	22,037	22,550	22,438	16,668	18,058	108.3%
初回	13,313	13,743	13,416	9,057	9,868	109.0%
初回割合	60.4%	60.9%	59.8%	54.3%	54.6%	

(グラフ2)男女別・採血種類別初回献血者数



## 職業別・採血種類別延べ献血者数(10～30代)

(表6)10代 職業別・採血種類別延べ献血者数(単位:人)

高校生	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	90,847	73,470	77,578	79,693	64,861	54,003	49,483	53,644	57,882	57,757	51,775	51,632
400mL	26,733	45,611	51,078	51,542	53,449	53,641	54,152	56,258	57,704	56,926	47,954	46,244
PPP	3,189	2,987	3,524	3,098	2,298	2,444	3,153	2,740	3,198	4,104	3,810	3,005
PC+PPP	2,707	2,234	2,512	2,491	2,311	1,750	1,491	1,257	1,161	948	691	688
合計	123,476	124,302	134,692	136,824	122,919	111,838	108,279	113,899	119,945	119,735	104,230	101,569

大学生	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	13,656	12,203	12,605	14,214	10,363	7,586	6,623	7,393	9,046	8,887	4,786	6,771
400mL	61,017	59,210	60,911	62,385	60,499	59,190	60,875	61,771	63,476	62,567	34,213	44,484
PPP	8,106	6,997	7,430	6,954	5,431	6,035	7,428	6,166	6,965	8,931	9,250	8,795
PC+PPP	7,623	6,415	6,346	6,340	5,724	4,700	3,734	3,252	2,908	3,281	2,496	2,506
合計	90,402	84,825	87,292	89,893	82,017	77,511	78,660	78,582	82,395	83,666	50,745	62,556

その他学生	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	8,265	7,684	7,830	7,951	5,433	3,631	3,095	3,479	3,730	3,702	2,576	2,939
400mL	30,407	29,036	29,709	30,372	28,980	28,048	27,062	26,753	25,463	23,960	16,260	17,839
PPP	3,841	3,233	3,277	3,224	2,379	2,506	2,902	2,587	2,957	3,189	2,778	2,437
PC+PPP	3,234	2,561	2,699	2,784	2,275	1,859	1,568	1,277	996	1,131	720	680
合計	45,747	42,514	43,515	44,331	39,067	36,044	34,627	34,096	33,146	31,982	22,334	23,895

その他	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	5,381	4,750	4,673	4,403	3,366	2,420	2,181	2,240	2,494	2,390	2,232	1,674
400mL	26,893	25,397	25,338	25,921	26,530	27,376	26,647	26,729	25,816	25,393	21,614	19,059
PPP	1,830	1,589	1,691	1,605	1,217	1,250	1,775	1,466	1,468	1,818	1,673	1,385
PC+PPP	2,046	1,644	1,722	1,843	1,697	1,368	1,224	946	857	814	639	446
合計	36,150	33,380	33,424	33,772	32,810	32,414	31,827	31,381	30,635	30,415	26,158	22,564

合計	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	118,149	98,107	102,686	106,261	84,023	67,640	61,382	66,756	73,152	72,736	61,369	63,016
400mL	145,050	159,254	167,036	170,220	169,458	168,255	168,736	171,511	172,459	168,846	120,041	127,626
PPP	16,966	14,806	15,922	14,881	11,325	12,235	15,258	12,959	14,588	18,042	17,511	15,622
PC+PPP	15,610	12,854	13,279	13,458	12,007	9,677	8,017	6,732	5,922	6,174	4,546	4,320
合計	295,775	285,021	298,923	304,820	276,813	257,807	253,393	257,958	266,121	265,798	203,467	210,584

(表7)20代 職業別・採血種別延べ献血者数(単位:人)

公務員	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	6,376	6,323	6,457	6,460	4,583	3,023	2,268	1,951	1,843	2,015	2,174	2,250
400mL	73,083	73,978	76,306	77,663	77,964	78,825	79,136	80,101	77,829	77,760	84,664	81,120
PPP	12,257	12,298	11,516	10,227	8,003	8,819	10,469	9,444	10,147	12,016	13,488	12,826
PC+PPP	16,538	14,335	14,020	13,654	12,356	10,021	8,751	7,495	6,267	5,926	5,181	5,126
合計	108,254	106,934	108,299	108,004	102,906	100,688	100,624	98,991	96,086	97,717	105,507	101,322

会社員	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	48,053	44,618	41,643	39,038	28,339	18,550	13,631	12,004	11,179	10,815	10,569	10,582
400mL	327,947	318,902	312,905	300,872	296,385	292,842	285,824	276,394	267,217	265,022	255,211	254,975
PPP	75,448	71,709	69,116	59,851	46,858	49,938	58,066	51,223	55,029	64,375	72,327	66,454
PC+PPP	83,542	73,027	70,089	67,044	60,114	50,265	41,137	35,398	30,432	28,806	26,426	25,914
合計	534,990	508,256	493,753	466,805	431,696	411,595	398,658	375,019	363,857	369,018	364,533	357,925

高校生	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	270	190	246	169	151	102	78	100	91	98	73	90
400mL	1,213	1,026	969	893	1,142	1,006	1,017	1,115	1,155	1,166	980	1,098
PPP	219	165	149	143	63	49	68	74	90	91	83	100
PC+PPP	190	130	94	93	56	53	46	21	28	33	19	17
合計	1,892	1,511	1,458	1,298	1,412	1,210	1,209	1,310	1,364	1,388	1,155	1,305

大学生	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	17,908	16,801	16,862	17,141	12,531	9,019	7,143	7,497	8,162	8,484	5,981	8,003
400mL	116,526	114,195	116,323	115,658	110,079	105,144	102,997	103,822	103,629	105,435	83,335	98,509
PPP	31,403	28,542	27,719	24,409	18,282	18,960	22,009	19,166	20,558	25,686	29,443	29,733
PC+PPP	36,813	31,123	29,840	27,929	24,228	19,558	15,765	13,550	12,174	11,884	11,298	11,703
合計	202,650	190,661	190,744	185,137	165,120	152,681	147,914	144,035	144,523	151,489	130,057	147,948

その他学生	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	6,651	5,738	5,853	5,757	4,019	2,739	2,042	2,093	2,179	2,140	1,775	1,777
400mL	36,608	34,337	33,641	32,472	31,356	29,925	28,574	27,521	26,385	25,769	21,603	22,055
PPP	9,980	8,261	7,743	6,428	4,738	4,531	5,019	4,348	4,634	5,435	5,385	4,917
PC+PPP	10,560	8,030	7,392	6,791	5,761	4,237	3,227	2,621	2,353	2,091	1,798	1,716
合計	63,799	56,366	54,629	51,448	45,874	41,432	38,862	36,583	35,551	35,435	30,561	30,465

主婦	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	3,171	3,001	2,660	2,387	1,604	930	593	437	434	383	331	307
400mL	6,509	6,216	5,684	5,068	4,683	4,423	3,874	3,495	3,251	3,056	2,937	2,796
PPP	2,773	2,410	2,298	1,985	1,485	1,360	1,489	1,086	960	1,050	854	702
PC+PPP	1,638	1,410	1,303	1,225	900	693	508	390	327	257	167	132
合計	14,091	13,037	11,945	10,665	8,672	7,406	6,464	5,408	4,972	4,746	4,289	3,937

自営業	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	429	377	377	372	246	178	93	84	94	106	137	119
400mL	6,094	5,700	5,587	4,987	4,791	4,676	4,511	4,111	3,788	3,785	4,168	4,272
PPP	886	1,025	1,000	866	630	752	914	717	713	944	994	967
PC+PPP	1,556	1,499	1,436	1,274	1,095	939	705	552	492	505	474	443
合計	8,965	8,601	8,400	7,499	6,762	6,545	6,223	5,464	5,087	5,340	5,773	5,801

その他	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	14,608	12,874	11,715	10,586	7,141	4,117	2,769	2,445	2,140	2,050	2,048	1,974
400mL	71,150	68,541	64,129	59,461	56,656	54,196	49,705	46,278	42,338	40,253	40,244	39,234
PPP	27,900	24,868	22,562	19,255	14,432	14,746	16,142	13,361	13,332	14,580	15,115	13,439
PC+PPP	32,515	26,585	25,145	22,886	19,990	16,080	12,756	10,043	8,323	7,285	5,910	5,744
合計	146,173	132,868	123,551	112,188	98,219	89,139	81,372	72,127	66,133	64,168	63,317	60,391

合計	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	97,466	89,922	85,813	81,910	58,614	38,658	28,617	26,611	26,122	26,091	23,088	25,102
400mL	639,130	622,895	615,544	597,074	583,056	571,037	555,638	542,837	525,592	522,246	493,142	504,059
PPP	160,866	149,278	142,103	123,164	94,491	99,155	114,176	99,419	105,463	124,177	137,689	129,138
PC+PPP	183,352	156,139	149,319	140,896	124,500	101,846	82,895	70,070	60,396	56,787	51,273	50,795
合計	1,080,814	1,018,234	992,779	943,044	860,661	810,696	781,326	738,937	717,573	729,301	705,192	709,094

(表8)30代 職業別・採血種別延べ献血者数(単位:人)

公務員	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	8,007	7,170	6,418	5,600	3,671	2,088	1,321	1,082	854	921	1,065	1,004
400mL	124,250	119,727	115,366	108,966	103,795	99,752	96,626	96,902	96,520	98,656	106,098	103,556
PPP	18,980	18,564	17,020	14,668	11,220	11,996	14,230	12,916	14,484	18,239	20,683	19,385
PC+PPP	33,683	30,158	28,830	26,546	24,486	20,240	17,243	15,923	14,239	13,410	12,149	11,890
合計	184,920	175,619	167,634	155,780	143,172	134,076	129,420	126,823	126,097	131,226	139,995	135,835

会社員	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	49,584	44,835	40,705	36,297	25,297	15,910	10,927	8,785	7,112	6,699	5,758	5,426
400mL	559,386	539,821	510,620	475,327	455,685	433,393	413,119	397,503	380,819	373,012	359,708	352,191
PPP	100,586	102,656	97,188	84,906	67,148	72,196	84,908	76,528	83,322	98,821	114,696	105,291
PC+PPP	170,592	153,759	146,034	135,722	123,640	103,650	88,716	78,437	67,938	64,598	60,374	58,220
合計	880,148	841,071	794,547	732,252	671,770	625,149	597,670	561,253	539,191	543,130	540,536	521,128

高校生	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	13	4	6	4	6	6	7	3	4	6	2	3
400mL	53	45	40	43	115	115	82	104	113	99	105	85
PPP	10	4	3	2	2	2	1	1	7	8	1	2
PC+PPP	5	1	1	2	2	5	2	3	2	1	2	8
合計	81	54	50	51	125	128	92	111	126	114	110	98

大学生	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	76	66	61	77	51	22	18	23	22	24	17	23
400mL	797	752	819	837	842	887	904	920	860	892	779	806
PPP	256	314	296	279	243	235	261	199	227	249	281	337
PC+PPP	468	396	382	418	398	352	282	255	208	207	194	161
合計	1,597	1,528	1,558	1,611	1,534	1,496	1,465	1,397	1,317	1,372	1,271	1,327

その他学生	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	608	565	495	474	356	241	166	169	144	116	95	86
400mL	3,955	3,768	3,494	3,164	3,020	2,762	2,658	2,514	2,331	2,168	1,735	1,607
PPP	1,098	1,001	1,068	931	584	527	599	505	506	563	458	384
PC+PPP	1,426	1,319	1,174	1,001	825	620	515	338	360	352	202	164
合計	7,087	6,653	6,231	5,570	4,785	4,150	3,938	3,526	3,341	3,199	2,490	2,241

主婦	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	15,670	13,882	12,157	10,452	6,808	3,785	2,277	1,713	1,287	1,183	1,159	995
400mL	40,195	37,723	33,235	29,339	26,282	23,468	21,017	19,548	17,778	16,923	17,463	16,506
PPP	16,467	15,040	13,820	11,460	8,405	7,806	8,696	7,288	7,529	8,248	8,406	7,013
PC+PPP	11,938	10,400	9,465	8,357	7,269	5,756	4,510	3,677	2,900	2,538	1,930	1,894
合計	84,270	77,045	68,677	59,608	48,764	40,815	36,500	32,226	29,494	28,892	28,958	26,408

自営業	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	1,118	1,008	998	933	561	310	209	190	155	132	175	171
400mL	26,573	25,441	23,232	20,749	19,293	17,821	16,388	15,117	14,045	13,486	14,810	13,854
PPP	3,835	3,856	3,448	2,859	2,118	2,285	2,794	2,387	2,686	3,202	3,977	3,532
PC+PPP	8,360	7,173	6,623	6,003	5,224	4,127	3,487	2,960	2,640	2,444	2,146	2,163
合計	39,886	37,478	34,301	30,544	27,196	24,543	22,878	20,654	19,526	19,264	21,108	19,720

その他	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	14,794	13,143	11,455	10,115	6,601	3,727	2,341	1,737	1,336	1,200	1,206	1,060
400mL	78,178	75,437	69,859	64,377	62,112	59,182	55,460	53,373	49,999	49,162	50,302	47,520
PPP	32,933	30,650	28,620	24,999	19,102	19,809	23,205	20,602	21,992	26,036	28,028	24,530
PC+PPP	44,741	39,614	36,996	34,544	31,938	27,067	23,077	20,167	17,703	16,115	13,839	12,723
合計	170,646	158,844	146,930	134,035	119,753	109,785	104,083	95,879	91,030	92,513	93,375	85,833

合計	平成22年 2010	平成23年 2011	平成24年 2012	平成25年 2013	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018	令和元年 2019	令和2年 2020	令和3年 2021
200mL	89,870	80,673	72,295	63,952	43,351	26,089	17,266	13,702	10,914	10,281	9,477	8,768
400mL	833,387	802,714	756,665	702,802	671,144	637,380	606,254	585,981	562,465	554,398	551,000	536,125
PPP	174,165	172,085	161,463	140,104	108,822	114,856	134,694	120,426	130,753	155,366	176,530	160,474
PC+PPP	271,213	242,820	229,505	212,593	193,782	161,817	137,832	121,760	105,990	99,665	90,836	87,223
合計	1,368,635	1,298,292	1,219,928	1,119,451	1,017,099	940,142	896,046	841,869	810,122	819,710	827,843	792,590